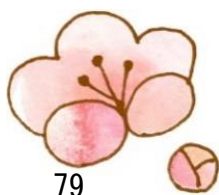


家庭教育推進事業

*思春期子育て

1. 脱・親子バトルコミュニケーション
幸せ体質になる男の子&女の子の育て方
2. 家庭でできるお金の教育
～現役 FP ママのおうちでの伝え方 実例編～
3. パステルアート心理学
4. いのちの授業
5. 「おきなわ食材」でつくる強いカラダ! 成長期の食事について
～現代食の現状と対策&地元食材の魅力を学ぼう～
6. 親子で深め理解しあおう! 思春期の心と体プログラム
7. 成長期に学ぶ、心と身体のコミュニケーション実践講座

*親子ふれあい体験活動



令和6年度 思春期子育て講座 参加状況(年代、地域、性別)

講座名		回数	合計	性別		年代							地域						応募倍率	
				男	女	9以下	10	20	30	40	50	その他	北部	中南部	東部	西部	市外	その他		
1	「脱・親子バトル コミュニケーション」	1回	応募者数	10	1	9					10			2	4	1		3		67%
		定員	受講者数	10	1	9					10			2	4	1		3		延べ定員
		15	延べ人数	10	1	9					10			2	4	1		3		15
	「幸せ体質になる男の子 &女の子の育て方」	1回	応募者数	5	0	5				1	3	1			1		2	2		33%
		定員	受講者数	5	0	5				1	3	1			1		2	2		延べ定員
		15	延べ人数	5	0	5				1	3	1			1		2	2		15
2	家庭でできる お金の教育	1回	応募者数	6	0	6				3	3			1	1	3		1		40%
		定員	受講者数	6	0	6				3	3			1	1	3		1		延べ定員
		15	延べ人数	6	0	6				3	3			1	1	3		1		15
3	パステルアート 心理学（保護者）	1回	応募者数	18	2	16				3	9	6		3	7	4	2	2		60%
		定員	受講者数	18	2	16				3	9	6		3	7	4	2	2		延べ定員
		30	延べ人数	18	2	16				3	9	6		3	7	4	2	2		30
	パステルアート 心理学（親子）	1回	応募者数	30	4	26	6	10		3	9	2		6	11	5	8			100%
		定員	受講者数	30	4	26	6	10		3	9	2		6	11	5	8			延べ定員
		30	延べ人数	30	4	26	6	10		3	9	2		6	11	5	8			30
4	「いのちの授業」	1回	応募者数	19	3	16		6		2	5	5	1		9	3	5	2		63%
		定員	受講者数	17	3	14		6		2	4	4	1		9	3	3	2		延べ定員
		30	延べ人数	17	3	14		6		2	4	4	1		9	3	3	2		30
5	「おきなわ食材」で つくる強いカラダ！ 成長期の食事について	1回	応募者数	10	0	10				2	2	3	3	1	1	7	1			33%
		定員	受講者数	10	0	10				2	2	3	3	1	1	7	1			延べ定員
		30	延べ人数	10	0	10				2	2	3	3	1	1	7	1			30
6	思春期の心と体 プログラム	1回	応募者数	14	2	12		7			5	2		2	4	3	4	1		47%
		定員	受講者数	14	2	12		7			5	2		2	4	3	4	1		延べ定員
		30	延べ人数	14	2	12		7			5	2		2	4	3	4	1		30
7	思春期に学ぶ、 心と身体のコミュニ ケーション 実践講座 第一部	1回	応募者数	11	4	7	2	3	1	1	2	2			11					55%
		定員	受講者数	11	4	7	2	3	1	1	2	2			11					延べ定員
		20	延べ人数	11	4	7	2	3	1	1	2	2			11					20
	思春期に学ぶ、 心と身体のコミュニ ケーション 実践講座 第二部	1回	応募者数	18	4	14	5	5		2	6				5		7	6		90%
		定員	受講者数	18	4	14	5	5		2	6				5		7	6		延べ定員
		20	延べ人数	18	4	14	5	5		2	6				5		7	6		20

思春期子育て講座 合計	回数	合計	性別		年代							地域						応募倍率	
			男	女	9以下	10	20	30	40	50	その他	北部	中南部	東部	西部	市外	その他		
	7回	応募者数	141	12	83	5	18		12	40	16	4	9	31	21	19	15		83%
	定員 170	受講者数	139	12	81	5	18		12	39	15	4	9	31	21	17	15		延べ 定員 235
		参加 延べ人数	139	12	81	5	18	0	12	39	15	4	9	31	21	17	15	0	





思春期子育て講座



① 6月28日(金) 午後 2時~4時

「脱・親子バトルコミュニケーション」

② 7月6日(土) 午後 2時~4時

「幸せ体質になる男の子&女の子の育て方」

思春期における親子の関係性と、
その子らしさを大切にした子育てを学びます。
お父さんも、大歓迎!
ご夫婦でぜひ学びに来ませんか?



講師 國吉 さつき 氏

(異性間コミュニケーション認定講師、強み子育てアドバイザー)

●対象 市内在住又は在勤(18歳以上)の保護者等 ※1回受講でも参加可

●場所 沖縄市立中央公民館(小会議室3) ●定員 15人(先着)

●受講料 無料 ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

※メール・Fax 記載事項 : 件名「思春期子育て講座申込」・氏名・住所・連絡先・年代
沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時~午後5時

中央公民館 E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp 申し込みはこちら▶▶

~講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します~



沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です!

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館

検索

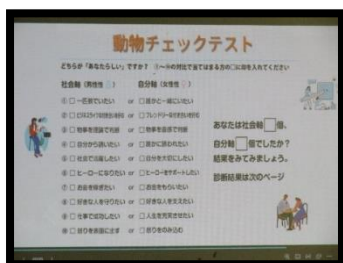


脱・親子バトルコミュニケーション 幸せ体質になる男の子&女の子の育て方



講師：國吉 さつき氏

異性間コミュニケーション認定講師
強み子育てアドバイザー



- 趣 旨：親子の円滑なコミュニケーションと個性に合わせた関わり方を学ぶ。
- 日 時：令和6年6月28日(金)、7月6日(土)
午後2時～4時【全2回】
- 対 象：沖縄市在住・在勤の保護者等
- 場 所：沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料：無料 ○参加延べ人数：15人



サポート
才幸 三沙氏

【思春期の親に求められる3つの力】

- ① 見守る力
話しやすい空気をつくる、過干渉しない
- ② 寄り添う力
ノンジャッチな姿勢、感じている勘定に寄り添う
- ③ 楽観的に考える力
「大丈夫」「なんとかなる」を心がける
肯定的な声かけをする



受講生の声（一部）



- ★これから思春期になるので、私自身も子どもの人生をフォロー出来る様に心の学びを続けたいです。
- ★為になりました。最後の詩が感動しました。
- ★とても柔らかい雰囲気、安心して聞けました。
- ★良かったです！！小2の長男が思春期の様な気がしていたので、納得出来ました。
- ★自分の子育てと照らし合わせながらお話を聞くことができて、自分の中に落とし込みやすかったです。
- ★子どもの気質、自分の気質を理解して活用したいです。
- ★男の子と女の子の関わり方のヒントをもらえました。共感できる部分がありました。
- ★接し方の参考になりました。動物チェックの活用の話も良かったです。
- ★ご自身の話題も交えて話されていて、聞きやすかったです。子育て真ただ中で共感できました。
- ★自分の家庭ではどうかな？と考えながら聞くことができました。



家庭でできるお金の教育

～現役FPママのおうちでの伝え方 実例編～

この講座でわかること

- ・年齢別お小遣いの与え方と管理
- ・ゲーム課金問題どうする？
- 正しい金銭感覚どう伝える？など

**オンライン
同時開催！**

親の目が届くのは、残り数年しかありません！

その間に家庭でできる金銭教育のポイントを伝授します。



日時 7月21日(日) 午前10～12時

講師 棚原 人美 氏

ファイナンシャルプランナー
NPO 法人金銭教育研究会・理事



●対象 市内在住又は在勤(18歳以上)の保護者等

●場所 沖縄市立中央公民館(研修室) ●定員 15人(先着)

●受講料 無料 ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

※メール・Fax 記載事項 : 件名「家庭でできるお金の教育申込」・氏名・住所・連絡先・年代・子どもの年齢
沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時～午後5時

中央公民館 E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp **申し込みはこちら▶▶**

～講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します～



沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です！

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公-民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館

検索



家庭でできるお金の教育 ～現役 FP ママのうちの伝え方実例編～



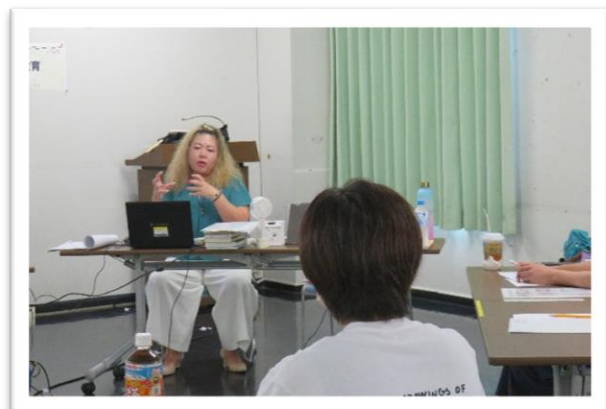
講師: 棚原 人美氏
NPO 法人金銭教育研究会 理事
ファイナンシャルプランナー

- 趣 旨: 親子の円滑なコミュニケーションと思春期特有の問題を解決する。
- 日 時: 令和6年7月21日(日)
午前10時～12時
- 対 象: 沖縄市在住・在勤の保護者等
- 場 所: 沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料: 無料 ○参加人数: 6人(うち ZOOM 3人)

子どもと一緒に家計について話し合う機会を持つ。
家族の一員として、チームみんなでより良い生活を目指すには？



子どもが勝手に、課金ができないようにする設定も学びました！



★ZOOM 同時開催！

受講生の声 (一部)

- ★高学年の子どもに、どうやってお金についてのアプローチをしていけばいいのかを、学ぶことができました。
- ★家庭内での子どものお金の扱い方を学ぶことができました。家庭内でカフェを開き原価計算をさせること、高校生からは投資経験をさせる為、それまでにお金の勉強を身近にさせること、などが印象的でした。オンライン参加することができ、有意義な時間を過ごすことができました。
- ★とても良かった。会話が大切。「す・な・お」早速やってみたいです。



パステルアート心理学

① 9月8日(日) 午前 10時~12時

「親子でアート」本当の私、色で表現

親子

② 9月15日(日) 午前 10時~12時

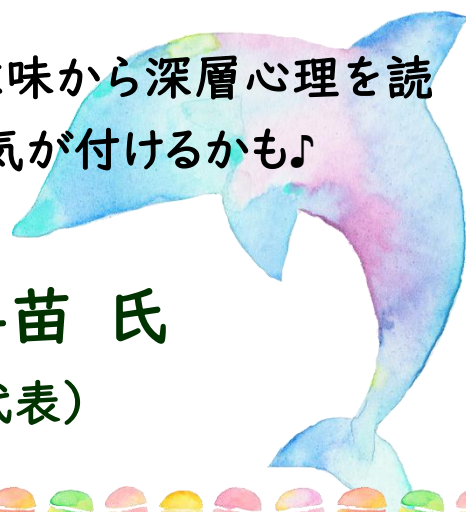
「色彩心理から受けとる子どもの気持ちと個性分析」

保護者のみ

親子でパステルアートを楽しみ、色の持つ意味から深層心理を読み取ります。自分でも気が付かなかった本音に気が付けるかも♪



講師 渡名喜 早苗 氏
(琉球メンタルLab.代表)



●対象 市内在住又は在勤の親子(小学生以上)・保護者等 ※1回受講でも参加可

●場所 沖縄市立中央公民館 ●定員 30人(先着)

●受講料 無料 ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

※メール・Fax 記載事項 : 件名「パステルアート心理学申込」・氏名・住所・連絡先・年代
沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時~午後5時

中央公民館 E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp 申し込みはこちら▶▶▶

~講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します~



沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です!

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館

検索



パステルアート心理学



講師:渡名喜 早苗氏
琉球メンタル Lab.代表

- 趣 旨:親子の円滑なコミュニケーションと子育てにおける問題や不安を解消する。
- 日 時:令和6年9月8日・15日(日)午前10時~12時
【全2回】
- 対 象:沖縄市在住・在勤の親子(小学生以上)等
- 場 所:沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料:無料 ○参加延べ人数:48人(うち子ども16人)

ご夫婦での参加もあり、和やかに開催できました。



親子講座では、作品を作り終えた後、
お互いの作品を褒めあいながら感想をシェアしました！

個別に心理分析！納得の様子。



カラーが伝えてくれる自分の強み、弱みを知り日常生活に活かしていけると大好評でした。



受講生の声 (一部)

- ★子ども達も楽しめたようで「来てよかった」と何度も言っていたので、私も嬉しかったです。
- ★色を通して子ども達との共通点や相違点、これからの接し方について改めて考えて、今後活かすことができそうです。ありがとうございました。
- ★個別に見ていただけてありがとうございます。確かに、納得することが多く大変勉強になりました。
- ★とても丁寧な講義かつ優しい言葉がけにとっても癒されました。
- ★体験談やワークなど2時間があっという間でした。内容もとてもわかりやすく、身になるもので、今後の育児やコミュニケーションに役立てたいと思いました。

「いのちの授業」

講師 やなえもん

みんなが笑顔になるために！

いじめ・SNS
どうする？

ペットは
家族

親子の時間
向き合い方

8/8(木)

午後2～4時 研修室

- 対象 市内在住又は在勤の親子（小学生以上）、テーマに関心のある方
- 場所 沖縄市立中央公民館（研修室） ●定員 30人（先着）
- 受講料 無料 ●託児 要相談 ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

※メール・Fax 記載事項：件名「いのちの授業 講座申込」

氏名・住所・連絡先・年代、子どもの氏名・年齢

沖縄市八重島1-1-1（沖縄市民会館隣） 土日祝日を除く 午前9時～午後5時

中央公民館 E-mail/tykoun@city.okinawa.lg.jp 申し込みはこちら▶▶

～講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動（広報紙や報告書・展示会等）に使用致します～

沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です！

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館

検索



いのちの授業



講師:やなえもん氏

- 趣 旨:親子の円滑なコミュニケーションと子育てにおける問題や不安を解消する。
- 日 時:令和6年8月8日(木)午後2時~4時
- 対 象:沖縄市在住・在勤の親子(小学生以上)等
- 場 所:沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料:無料 ○参加人数:17人(うち子ども7人)

いじめや不登校は問題解決できるんだという体験談も聞くことができました。



相手の気持ちになって考えてみよう!



挨拶は自分から!
家族やお友達から、
沢山のハートを集めよう♡

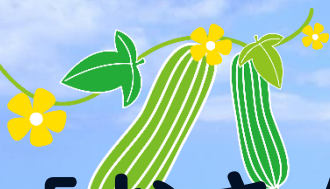


子ども達からの温かいメッセージ、絵も頂きました!

前半は親子講座、後半は保護者のみ話し合いました! 沖縄若年層の現状を知ると見えてくるのが...地域や学校で起きている子どもたちの問題に、大人がどう関わっていけばいいか良いのかというヒントを得ました!

受講生の声 (一部)

- ★子どもにわかりやすく伝えてくださっているのが良い。大人には「うちあたいて欲しい」というやなえもんさんの言葉が印象に残りました。今回お話が聞けて良かったです。
- ★ペットのお話がとてもわかりやすく心に響きました。ひとりぼっちの気持ち、生まれてくる子、私たちは幸せを背負って来ているという言葉に涙が止まらなかったです。
- ★大人の一年より子どもの一分一秒を大切にしていける行動をとります。
- ★やなえもんさんが言っていたことを他の家族の人たちにも教えたいです。(小学校2年)



「おきなわ食材」でつくる強いカラダ! 成長期の食事について

～現代食の現状と対策&地元食材の魅力を学ぼう～

沖縄はスーパーフードの宝庫!

「パフォーマンスをもっと上げたい!」

「今日の夕食は何が食べたい?」

「ゴーヤーチャンプルー」

「いいね~!」



10
26(土)
AM10:00~12:30



講師

永峯 さゆり 氏

(一般社団法人食の風事務局長)

ハーブティーの試飲も用意しています!



沖縄の食の歴史にも触れてみよう!

●対象 市内在住在勤(18歳以上)保護者・テーマに関心のある方

●場所 沖縄市立中央公民館(研修室) ●定員 30人(先着)

●受講料 無料 ●託児 要相談 ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

※メール・Fax 記載事項 : 件名「おきなわ食材講座申込」

氏名・住所・連絡先・年代

沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時~午後5時

中央公民館 E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp 申し込みはこちら▶▶

~講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します~

沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です!

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館

検索



「おきなわ食材」でつくる強いカラダ！ 成長期の食事について



講師：永峯 さゆり氏
一般社団法人食の風 事務局長

- 趣 旨：子育てにおける食と健康の問題を把握し、解決策を学ぶ。
- 日 時：令和6年10月26日(土) 午前10時～12時30分
- 対 象：沖縄市在住・在勤の保護者等
- 場 所：沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料：無料 ○参加人数：10人

体温を上げて、たくさん水を飲んでデトックス！

添加物を控え、ミネラルを多く摂取することが健康の秘訣！



皆さん、美味しいハーブティーを頂きながら真剣に学んでいました。



受講生の声 (一部)



台所にある食材で、病気を治す考え方を生活に。



- ★改めて食の大切さ、とても勉強になりました。ありがとうございます。
- ★沖縄の食材は本当に素晴らしいと改めて思いました。美味しいハーブティーも飲みながら充実した時間になりました。
- ★目からウロコ。食材と強いカラダを作るお話、大変参考になりました。もっと早く（子どもたちが小さい頃）、先生の講座を聞いておけば…と後悔です。
- ★これからの食生活において今日教えて頂いたことを実行していきたいと思いました。ありがとうございます。
- ★とても知識が豊富でわかりやすく勉強になりました。

親子で深め理解しあおう！ 「思春期の心と体プログラム」

第一部 親子で考える 思春期講座（50分）

- ・心、体、人とのつながり（安心感と自己コントロール）
- ・親しい関係性（友達、恋人間でおきること）など

第二部 保護者向けワークショップ（45分）※こどもとおとなに分かれます

11/24(日)

時間 10時～12時（研修室）

講師 おきなわCAPセンター（CAPスペシャリスト）

親に言いにくい、
伝わりにくい本音を
プログラムを通じて代弁！？



思春期に起こりうるトラブルを回避できる様々なヒントが満載！
反抗期・思春期の子育てについて一緒に考えませんか？

- 対象 市内在住又は在勤の親子（小学校高学年～中学生）
テーマに関心がある方 ※おとなのみの参加も可

- 場所 沖縄市立中央公民館（研修室） ●定員 30人（先着）

- 受講料 無料 ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

※メール・Fax 記載事項：件名「思春期の心と体プログラム講座申込」

氏名・住所・連絡先・年代、子どもの氏名・年齢

沖縄市八重島1-1-1（沖縄市民会館隣） 土日祝日を除く 午前9時～午後5時

中央公民館 E-mail/tykoum@city.okinawa.la.jp 申し込みはこちら▶▶▶



沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です！

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館

検索



親子で深め理解しあおう！ 思春期の心と体プログラム



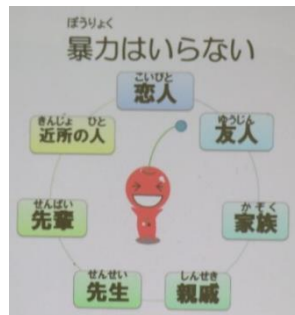
- 趣 旨：思春期における心と体の問題を把握し、解決策を学ぶ。
- 日 時：令和6年11月24日(日) 午前10時～12時
- 対 象：沖縄市在住・在勤の親子(小学校高学年以上～中学生)等
- 場 所：沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料：無料 ○参加人数：14人(うち子ども7人)

講師：系数 貴子氏、屋慶名 美和氏

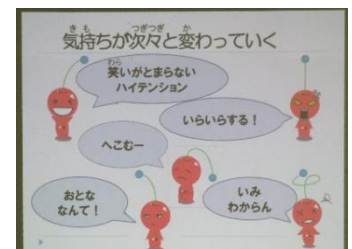
おきなわ CAP センター
CAP スペシャリスト

大切なスローガン

安心・自信・自由



困った事があったら信頼できる大人に相談してみよう！



どんな暴力もだめ！そして子どもが原因で起こる暴力はないんだよ～。と教わりました。

受講生の声 (一部)

- ★「話してくれてありがとう」と言ったことがなかったので、今日言ってみます。ありがとうございました。
- ★気持ちを伝えることを心がけたいです。親子の関わりがとても大切ですね。家庭教育には差があり、個々の知識や情報にもそれが出ていると思います。学校でももっと講話をして欲しいです。
- ★今回子どもたちと一緒に参加できませんでしたが、また機会があれば一緒に参加したいです。今日の事は子どもたちにも話したいと思います。
- ★選んでもらう、自由に繋がる。それができなくてもまた相談してねと言いうことが大切。少し話したことを「話してくれてありがとう」というだけで、あなたが大切と伝えることになるのだと思いました。

成長期に学ぶ、心と身体の コミュニケーション実践講座



第一部 親子で一緒に聞いてみよう！

自分を大切にするおはなし&心と身体の対話について

第二部 保護者→私と子どもの自己肯定感の高め方と誘導瞑想 子ども→簡単！セルフストレッチケア実践法



※第二部は大人と子どもの部屋が分かります。

①2/15 (土) 午後7時～9時 ★



※両日とも同じ内容です

②2/24 (月)祝 午前10時～12時



講師 藤原 沙耶 氏 (学童支援員・ヨガインストラクター)
井上 仁史 氏 (おさし鍼灸整骨院グループ院長)



●対象 市内在住又は在勤の親子(小学校高学年～高校生)テーマに関心がある方

※大人のみの参加も可

●場所 沖縄市立中央公民館(研修室) ●定員 各20人(先着)

●受講料 無料 ●持ち物 水筒、ヨガマット(子どものみ使用・ヨガマット貸し出しあり)

●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL 894-6129 Fax 939-0035

※メール・Fax 記載事項 : 件名「思春期子育て講座申込」氏名・住所

連絡先・年代、子どもの氏名・年齢

沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時～午後5時

中央公民館 E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp

申し込みはこちら▶▶▶

～講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します～

沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です！

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館

検索



成長期に学ぶ、心と身体の コミュニケーション実践講座



講師:藤原 沙耶氏
学童支援員、ヨガインストラクター

- 趣 旨:子育てにおける心と身体の問題を把握し、解決策を学ぶ。
- 日 時:令和7年2月15日(土)午後7時～9時
2月24日(月)午前10時～12時【全2回】
- 対 象:沖縄市在住・在勤の親子(小学生以上)等
- 場 所:沖縄市立中央公民館(児童室、作法室)
- 受講料:無料 ○参加延べ人数:29人(うち子ども15人)



心と身体の繋がりを学びました。



講師:井上 仁史氏
むさし鍼灸整骨院グループ院長



最後は瞑想タイム



受講生の声 (一部)



- ★インナーチャイルドと初めて向き合いましたが、勉強になりました。ストレッチもいろいろな種類があると知りました。
- ★もっと深く学びたいと思いました。
- ★初めての参加でしたが、子どもたちと楽しく参加できました。
- ★とても分かりやすい内容でした。子どもはまだ思春期ではありませんが、声かけなどで取り入れていこうと思いました。
- ★初めての体験でうまくできませんでしたが、日常的に取り入れ続けてみようと思いました。自分に向き合えるようになりたいです。気づかせてくれてありがとうございました。



親子ふれあい体験活動助成事業

- ◆趣 旨：親子で取り組む地域活動を助成することにより、家庭・地域教育力の向上に寄与することをねらいとする。
参加団体は、各団体にて趣旨に沿った講座を企画し自ら学ぶ。
- ◆対 象：市内在住在勤の小学生以上の親子（保護者）で10名以上の団体。
- ◆開設期間：4月～2月
- ◆学習内容：講話・実技・学び・体験活動など
- ◆活動時間：最大10時間（2時間×5回※時間、回数の調整あり）
- ◆参加延べ人数：1605人



ファミリークラブ結

- ★代表者：當間 綾乃
- ★参加延べ人数：175人



1回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	5月18日(土)	ダブルダッチの基礎を学ぶ	玉 城 健	50
2	7月6日(土)	ふれあいマッサージ体験	友 寄 光枝	18
3	8月22日(木)	ティンブルアート体験会	本 橋 永梨	51
4	12月11日(水)	手作り年賀状づくり	高江洲 義晃	28
5	1月4日(土)	新春けん玉体験会	本 橋 健志	28

2回目講座日誌より

- ・気持ちよくて眠ってしまいそうでした。
- ・プロから学ぶことで、成長痛に悩んでいる我が子へ早速やってみたいと思います。
- ・マッサージをしてもらってトイレが出た！

桃山公園内体験 学習施設 やまっち

- ★代表者：山内 綾子
- ★参加延べ人数：94人



1回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	4月27日(土)	身体を動かす楽しさを感じる	岡 根 直哉	15
2	6月29日(土)	ボ ー ル に 親 し む	岡 根 直哉	15
3	8月10日(土)	ドリブルを体験する	岡 根 直哉	17
4	1月21日(火)	サッカーを楽しむ	岡 根 直哉	19
5	3月8日(土)	チームでサッカーを楽しむ	岡 根 直哉	28

1回目講座日誌より

- ・お母さんと一緒にサッカー体験ができて楽しかったです。
- ・みんなで体を動かして楽しかったです。
- ・また親子でサッカーをしたいです。

沖縄市 母子寡婦福祉会

★代表者：當間 綾乃
★参加延べ人数：60人



2回目講座の様子



*** 2回目講座日誌より ***

- ・親子で楽しみながら、子どもの発想、表現力、集中力も見れたのでとても嬉しかったです。参加できて良かったです。ありがとうございました。
- ・最初は間違ったりしたけど、うまくできてよかったです。

宮里児童センター

★代表者：上間 哲
★参加延べ人数：119人



4回目講座の様子



*** 4回目講座日誌より ***

- ・「ゴールが入った!」「チームで勝負ができて楽しかった」「やってみると楽しかった」
- ・笑いあり、悔しさありのサッカー体験で大変盛り上がりました。

みんなのあそびば

★代表者：竹下 夢香
★参加延べ人数：90人



5回目講座の様子



*** 5回目講座日誌より ***

- ・おからだと気づかないくらいおいしかったです。こんなに簡単に作れるならお家でまた作りたいです。

回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	7月13日(土)	糸 か け 台 づ くり	川 上 忍	6
2	8月10日(土)	糸 か け 仕 上 げ	川 上 忍	14
3	9月21日(土)	EM だ ん ご 作 り 体 験	青 山 真 紀	13
4	10月26日(土)	EM だ ん ご 比 謝 川 投 下	青 山 真 紀	10
5	11月30日(土)	親 子 で 学 ぶ 防 災	金 城 里 奈	17

回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	6月8日(土)	体を動かすことを楽しむ	岡 根 直 哉	27
2	7月13日(土)	サ ッ カ ー 体 験	岡 根 直 哉	29
3	10月19日(土)	ドリブルを体験する	岡 根 直 哉	22
4	11月9日(土)	サ ッ カ ー を 楽 し む	岡 根 直 哉	19
5	1月11日(土)	サ ッ カ ー レ ク 体 験	岡 根 直 哉	22

回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	8月31日(土)	生 活 体 験 マ ネ ー 講 座	阿 嘉 美 和	17
2	8月31日(土)	文化スポーツ体験親子ヨガ	室 井 裕 美	17
3	9月29日(日)	生活体験親子でマッサージ	島 袋 秀 香	11
4	9月29日(日)	環境エコ体験おから料理教室	崎 濱 花 鈴	18
5	10月6日(日)	環境エコ体験おからでお菓子	知 念 杏 珠	27

eigonandemoya

★代表者：川上 あすか
★参加延べ人数：50人



5回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	8月12日(月)	発音記号を見てみよう	中村 和香子	10
2	8月16日(金)	お互いの事を聞き合う	中村 和香子	10
3	8月23日(金)	文を変形してみよう	中村 和香子	10
4	9月13日(金)	文の成り立ちや作り方	中村 和香子	10
5	10月25日(金)	絵本の本を読む(総復習)	中村 和香子	10

5回目講座日誌より

- 先生が優しくて、英語のわからない単語や英語の文章の構成などをかみ砕いて説明してくれてとても分かりやすかったです。

中の町子ども会

★学級長：仲真 絵里香
★参加延べ人数：98人



2回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	8月27日(火)	カラーサンドアート	仲田 千草	19
2	9月23日(月)	お小遣い教室	仲田 史子	17
3	11月2日(土)	アロママッサージ	城間 紀代子	21
4	12月21日(土)	親子deダンス	玉城 舞乃	23
5	1月11日(土)	パステルアート心理学	渡名喜 早苗	18

2回目講座日誌より

- スゴロクで買い物やお小遣い体験ができ、子どもたちが楽しく参加できて、子どもの違った一面をみることで楽しかったです。お小遣いの設定も迷っていたので話が聞けてよかったです。

書道アートクラブ

★学級長：新垣 貴恵子
★参加延べ人数：83人



1回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	10月3日(木)	習字とアート書を楽しもう	津嘉山 有花	16
2	10月4日(金)	筆文字アートポストカード作り	津嘉山 有花	17
3	10月10日(木)	筆文字うちわ作り	津嘉山 有花	16
4	10月11日(金)	絵×筆文字自由に表現してみよう	津嘉山 有花	17
5	10月15日(火)	書道パフォーマンスをしよう	津嘉山 有花	17

1回目講座日誌より

- 固定概念にとらわれず、アート書を書くのが楽しかったです。
- 筆以外で墨で書いてみるのは初めてで、いろんな線が出るのが面白かったです。

にじの花

★学級長：山下 綾乃
★参加延べ人数：315人



5回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	12月7日(土)	ドレッシングづくり	豊原 悠里	13
2	12月7日(土)	チョコブラウニーづくり	豊原 悠里	13
3	12月15日(日)	言葉と音あそび	吉田 泰地	270
4	1月25日(土)	パステル画を描いてみよう	大城 里奈	8
5	2月15日(土)	お 味 噌 づ く り	吉田 悠里	11

*** 5回目講座日誌より ***

- ・お味噌づくりをきっかけとして、そこに参加する方に会いに来た子もいました。普段ひきこもりや、あまり人と関わらない子が、お味噌づくりを通じて人と触れ合い、楽しそうにしている姿が見られ嬉しかったです。

toto's

★学級長：原口 太佑
★参加延べ人数：166人



1回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	10月27日(日)	親子ハロウィンパーティー	原口 太佑	20
2	11月29日(金)	LIVE ステージ体験	原口 太佑	97
3	12月29日(日)	親子お天気教室	原口 太佑	24
4	1月19日(日)	親子社交ダンス体験	原口 太佑	13
5	2月23日(日)	親子レコーディング体験	原口 太佑	12

*** 1回目講座日誌より ***

- ・地域の繋がりが少なくなった今、このような機会があると悩みが相談でき、子どもたちの学びにもつながるととても良い機会でした。

泡瀬第三自治会

★学級長：仲眞 紀子
★参加延べ人数：72人



2回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	8月1日(木)	楽しい科学①	金城 靖信	17
2	8月8日(木)	楽しい科学②	金城 靖信	27
3	8月15日(木)	楽しい科学③	金城 靖信	28

*** 2回目講座日誌より ***

- ・全部面白かったけど、にわたりの声制作が特に面白かったです。細かい作業があったけど頑張ったです。

胡屋こころ会

★学級長：中根 康史
★参加延べ人数：81人



2回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	8月6日(火)	親子でフィットネス教室	桑江 優子	21
2	10月26日(土)	パパと防災キャンプ体験	島袋 添治	24
3	12月7日(土)	親子で星空体験教室	米原 英樹	36

*** 2回目講座日誌より ***

- ・子ども同士の交流や大人同士の繋がりができた機会となりました。炊飯袋を使ってお米を炊き親子でタコライスにして、みんなで夕食を食べたのは楽しかったです。

こころ食育くらぶ

★学級長：呉屋 京子
★参加延べ人数：36人



3回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	7月15日(月)	お米のおいしい炊き方、食べ方	遠藤 美佐子	12
2	7月15日(月)	味噌玉づくり、食育講座	遠藤 美佐子	12
3	7月21日(日)	食育絵本読み聞かせ会	鈴木 都	12

*** 3回目講座日誌より ***

- ・家では忙しくてゆっくり読みきかせをする時間がないのでよい時間になりました。大人が読んでも興味深い本があり、気づきが沢山ありました。夏休みは図書館で過ごしたいと思いました。

ことばワールド

★学級長：クロス 美和
★参加延べ人数：34人



1回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	1月11日(土)	英語でヨガ、カルタを作ろう	高橋 明子	12
2	1月18日(土)	韓国料理と韓国語を学ぼう	高橋 明子	11
3	1月25日(土)	旧正月について学ぼう	高橋 明子	11

*** 1回目講座日誌より ***

- ・カルタを作るのが時間がかかったけど、みんなで作ったからいつも以上に盛り上がりました。英語の単語が沢山出てきて難しかったけど、いろんな活動ができて楽しかったです。

みろく子ども会

★学級長：森口 梨沙
★参加延べ人数：10人

1回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	2月16日(日)	親子で楽しむスポーツアロマ	吉村 康平	10

＊ ＊ ＊ 1回目講座日誌より ＊ ＊ ＊

- ・先生が大人になっても好きなことを楽しそうにしている姿が良かったです。最後お母さんに向けて感謝の手紙を書き、みんなの前で発表することが恥ずかしかったが、良い経験になりました。

照屋自治会 青少年健全育成部

★学級長：頂 慎太郎
★参加延べ人数：70人

2回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	12月21日(土)	募 金 箱 作 り	島袋 林大	20
2	12月28日(土)	親子でバレーボールを楽しもう	島袋 林大	50

＊ ＊ ＊ 2回目講座日誌より ＊ ＊ ＊

- ・いろんな世代とバレーボールを楽しむことができました。サーブが入って嬉しくて、大人の人たちに勝てたから嬉しかったです。

海邦町自治会

★学級長：加賀美 英志
★参加延べ人数：52人

1回目講座の様子



回	実施日	学 習 内 容	講 師 名	人数
1	7月28日(日)	親子バルーンアート体験	稲嶺 永玉	37
2	8月25日(日)	夏 休 み 簡 単 工 作	稲嶺 永玉	15

＊ ＊ ＊ 1回目講座日誌より ＊ ＊ ＊

- ・子どもが怖がらずに作っているのが驚きました。親は怖くてなかなか作れませんでした。風船が割れたときはびっくりしたけど、楽しかったです。



沖縄市の自治公民館



沖縄市自治公民館

自治公民館の社会教育的な役割は、地域住民が利用しやすいもっとも身近にあるところの社会教育施設として役立つことである。同時に地域の自治に積極的に参加させることにより、自治意識を育て市民性を涵養することをねらいとしている。現在、沖縄市では、37の自治公民館で公民館講座を開設して地域住民の学習活動の拠点として事業を展開している。

令和6年度 沖縄市自治公民館長連絡協議会一覧表 (令和7.1月)

自治公民館名	自治公民館長名	自治公民館事務所	
		所在地	電話・FAX
1. 越 来	船 越 利 幸	越来二丁目18番1号	9 3 7-8 6 2 6 〈FAX 975-6448〉
2. 城 前	新 里 賢 一	城前町14番53号	9 3 7-4 6 3 8
3. 照 屋	島 袋 林 大	照屋一丁目32番34号	9 3 7-4 4 7 0
4. 安 慶 田	狩 俣 伸 悟	安慶田二丁目19番27号	9 3 7-4 6 3 3
5. 室 川	瑞 慶 覧 栄	室川二丁目11番12号	9 3 7-7 0 5 5
6. 住 吉	嘉 数 吉 光	住吉一丁目10番10号	9 3 7-4 6 3 1
7. 嘉 間 良	普 久 原 毅	嘉間良二丁目4番1号	9 3 8-1 5 5 1
8. 八 重 島	屋 宜 和 子	八重島一丁目 4 番 7 号	090-5738-8338
9. セ ン ター	松 田 健 治	中央二丁目6番53号	9 3 8-5 9 0 7 〈FAX 923-0905〉
10. 胡 屋	島 袋 恭 治	胡屋三丁目17 番 4 号	9 3 3-5 0 9 0 〈FAX 933-5092〉
11. 中 の 町	普 久 原 真 吾	上地四丁目22番2号	9 3 3-4 2 5 9 〈FAX 933-1865〉
12. 園 田	末 吉 裕 子	園田三丁目23番29号	9 3 3-4 2 1 1
13. 諸 見 里	知 念 花 代 子	諸見里一丁目29番15号	9 3 3-5 2 5 8
14. 山 内	廣 山 實	山内三丁目24番3号	9 3 3-4 7 9 2
15. 山 里	仲 宗 根 友 弥	山里二丁目 1 番 1 号	9 3 3-2 2 0 2
16. 久 保 田	佐 和 田 辰 夫	久保田二丁目27番19号	9 3 3-4 2 0 1 (FAX 923-3988)
17. 南 桃 原	島 袋 由 香	南桃原三丁目14番1号	9 3 3-2 2 0 3 〈FAX 930-1620〉
18. 美 里	仲 宗 根 智	美里二丁目19番13号	9 3 7-3 6 9 7
19. 東	森 東 留 美 加	東一丁目29番1号	9 3 8-4 8 5 3
20. 宮 里	金 城 清 美	宮里一丁目3番9号	9 3 8-4 8 2 1
21. 吉 原	比 嘉 盛 秀	美里一丁目18番8号	9 3 7-3 3 4 4
22. 松 本	川 井 田 聖 子	松本一丁目6番12号	9 3 8-3 3 4 1
23. 明 道	喜 友 名 芳 美	明道一丁目20番10号	9 3 9-4 3 3 8
24. 知 花	宇 良 敢	知花一丁目11番7号	9 3 7-4 5 1 6
25. 登 川	屋 宜 宣 芳	登川三丁目36番1号	9 3 7-6 1 8 5
26. 池 原	喜 友 名 朝 敬	池原一丁目25番15号	9 3 7-5 9 2 2 〈FAX 979-5388〉
27. 古 謝	高 江 洲 義 八	古謝二丁目23番1号	9 3 8-3 9 1 1
28. 高 原	大 田 五 十 士	高原四丁目5番40号	9 3 7-3 6 6 8
29. 大 里	島 袋 厚 子	大里二丁目13番25号	9 3 7-4 4 5 8
30. 東 桃 原	古 謝 加 代 子	桃原一丁目2番15号	9 3 4-0 3 0 0
31. 比 屋 根	仲 松 明 美	比屋根六丁目 7 番 1 号	9 3 2-8 9 5 0
32. 与 儀	宮 城 和 宏	与儀一丁目13番1号	9 3 3-2 5 9 6
33. 泡 瀬	中 地 雄 高	泡瀬二丁目3番26号	9 3 9-7 3 3 5
34. 泡瀬第一	高 江 洲 義 憲	桃原三丁目16番14号	9 3 7-4 4 5 9
35. 泡瀬第二	平 良 光 範	古謝三丁目19番13号	9 3 7-0 5 9 9
36. 泡瀬第三	仲 眞 紀 子	泡瀬五丁目19番1号	9 3 8-4 6 6 1
37. 海 邦 町	加 賀 美 英 志	海邦二丁目12番38号	9 3 8-4 9 5 0 〈FAX 989-5343〉

*FAX番号のない自治会のFAX番号は、事務所の電話番号と同じです。

沖縄市の自治公民館講座

沖縄市立中央公民館の自治公民館講座開設要項

◎ねらい

地域住民がもっとも利用しやすい自治公民館で住民の学習要求に対応した講座開設を促進することにより、住民の学習意欲を高揚し自治意識を育てるとともに市民性を培うことをねらいとする。

- 主 管 沖縄市立中央公民館
- 実施期間及び開設場所 . . . 各自治公民館
- 開設期間 当該年度 6 月から翌年 1 月までとする。
- 開設時間 各自治公民館講座とも 6 時間以上
- 対 象 地域住民
- 経 費 講座の開設運営に要する経費は予算の範囲内において教育委員会が負担し受講生からは原則受講料を徴収しない。但し教材費等は受益者負担を原則とする。

※学習計画書等の提出

講座を実施する自治公民館は、当該年の 6 月中に自治公民館講座計画書を中央公民館に提出し承認を受け、講座終了後に実績報告書を提出しなければならない。

第 46 回全国公民館研究集会・第 75 回九州地区公民館大会（大分大会）

テーマ：「絆を紡ぐ公民館」

～持続可能な人づくり・地域づくりを目指して～

令和 6 年 8 月 29 日（木）・8 月 30 日（金） ※台風の影響により中止

第 54 回沖縄県公民館研究大会（南部大会）

テーマ：「絆（結い）をつなぐ公民館」

～持続可能な地域づくりを目指して～

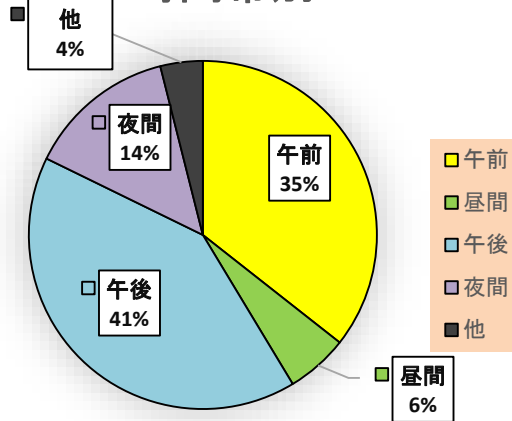
令和 6 年 11 月 15 日（金）

令和6年度 自治公民館講座 一覧

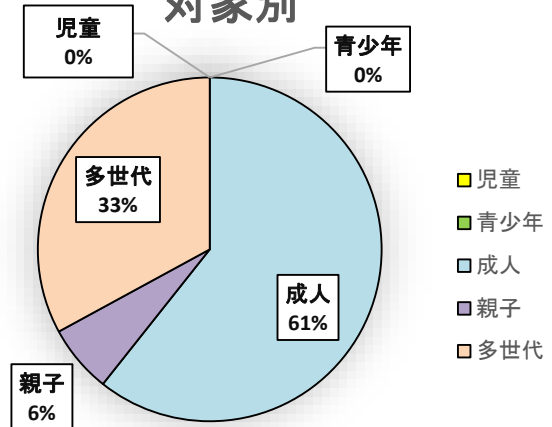
自治公民館	講座名		
越 来	うちなーぐちとシマクトバ	EMプリン石鹸作り	EM活性液作り
城 前	グランドゴルフ	越来グスク歴史講座	モルック体験
照 屋	平和講座	ごきぶり団子づくり	料理講習
安 慶 田	書初め	SDGsカードゲーム	サンゴクエスト
室 川	ポケットボール大会	健康と美容	琉歌(しまくとぅば)
住 吉	ヘルシーメニュー もずくヒラヤーチー	ポシェット作り①	ポシェット作り②
嘉 間 良	ハンドメイド	ホットケーキアート	冠婚葬祭のマナー
八 重 島	やさしい習字講座	きれいに塗れる ネイル講座	知って得する ふるさと納税勉強会
センター	法律講座	薬草講座	健康講座
	倫理講座	薬膳講座	薬草・毒草講座
胡 屋	夏休み親子 糸掛けアート教室	薬膳を学ぼう	ヨガ教室
中 の 町	アロマサシェ	カラーサンドアート	パステルアート心理学
園 田	クラフトバンドバック作り①	クラフトバンドバック作り②	クラフトバンドバック作り③
諸 見 里	生け花講座		
山 内	ピザ作り	豆腐作り	野草講座
山 里	クラフトバンド小物作り	野草講座	薬物の話
久 保 田	バルーンアート	かぎやで風を 踊れるようになろう①	かぎやで風を 踊れるようになろう②
南 桃 原	フォークダンス初心者講習 4回コース	平和学習	耳もみマッサージで いきいき発声
美 里	ガラスアート	クラフトタイル	肉まん作り
東	フラワーアレンジメント教室①	フラワーアレンジメント教室②	フラワーアレンジメント教室③
宮 里	アロマ教室part1	アロマ教室part2	アロマ教室part3
吉 原	脳いきいき音楽体操		
松 本	ブラバンストラップ作り	健康体操	薬物乱用防止講演
	紅型染め体験①	紅型染め体験②	紅型染め体験③
知 花	プニプニゼリーロウソク作り	しまくとぅばとうちなーぐち	健康体操教室
登 川	めんつゆづくり	正月用生け花	刺繍バックづくり
池 原	終活について	星空観察	ポッチャをやってみよう
	ソフトボールをやってみよう	歌碑巡り(中南部編)	コーヒーについて学ぼう
古 謝	砂糖天ぷら作り	クラフトで作る小物	交通安全お守り
大 里	布草履作り①	布草履作り②	ポーラセーツ
東 桃 原	ワークショップ物作り	おかず作り	正月生け花
与 儀	シーサー作り	料理講習 モズクの羊かん作り他	三線講座
泡 瀬	リメイク缶作り	多肉植物の寄植	リメイク缶作り
泡瀬第一	バック作り講座	パステルアート体験講座	ズンバ&ヨガ体験講座
泡瀬第二	クリスマスツリー作り	押し花カード作り	料理教室 「スコーン」作り
泡瀬第三	終活講座	おからでお味噌づくり	免疫力アップミキづくり
海 邦 町	ボウリング①	ボウリング②	モルック体験

自治公民館講座学習データ(令和6年度)

時間帯別



対象別



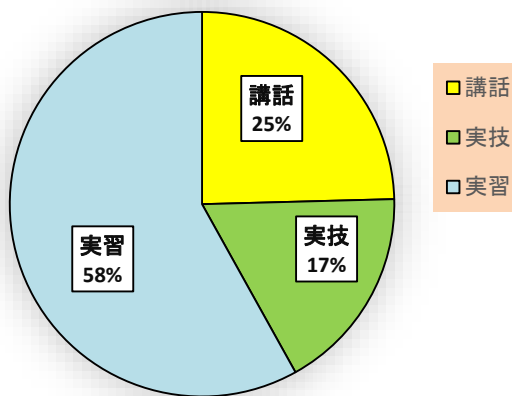
時間帯別集計

区分	時間	参加者数
午前	9～12	507
昼間	9～17	82
午後	13～17	582
夜間	17～22	197
他	9～22	56
合計		1,424

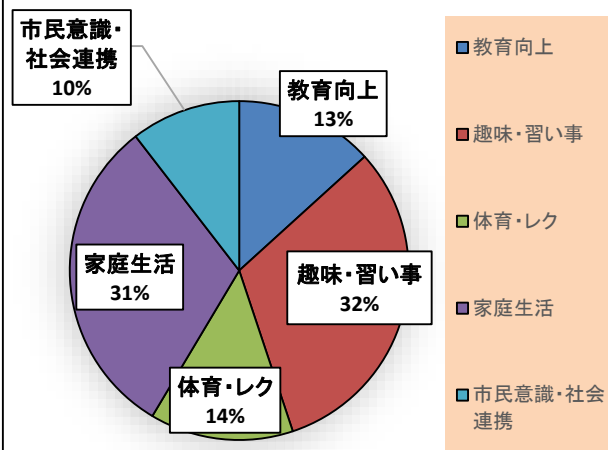
対象

区分	参加者数
児童	0
青少年	0
成人	864
親子	91
多世代	469
合計	1,424

学習方法別



学習内容別



学習方法

区分	参加者数
講話	350
実技	247
実習	827
合計	1,424

学習内容

区分	参加者数
教育向上	189
趣味・習い事	450
体育・レク	195
家庭生活	441
市民意識・社会連携	149
合計	1,424

越来自治公民館

延人数：74人 ★講座主任：高江洲 亜弥

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	6月22日(土)	10～12	うちなーぐちとシマクトバ	源 河 朝 盛	多世代	21
2	7月31日(水)	10～12	EM プリン石 鹼 作 り	青 山 真 己	親 子	43
3	10月4日(金)	14～16	EM 活 性 液 作 り	青 山 真 己	成 人	10

1回目講座日誌より

うちなーぐちの成り立ちを歴史を交え説明。表記する際に気を付けることや講師の思いを交え講義しました。琉球講談師の三線演奏や竹ぼうきを使った演奏もあり、うちなーぐちに関心を持つことができる内容でした。



2回目講座日誌より



比謝川という身近な川を題材にして、生活排水などが環境に与える影響をクイズを通して学びました。水質を改善する方法として、EMプリン石鹼を活用できることを学び、各自石鹼を作りました。

3回目講座日誌より

通常の生活を行うことで環境に悪影響を与えることや、対策を行うことで改善できることを学びました。EM菌を使って、掃除等にも利用できるEM活性液を各自作りました。



城前自治公民館

延人数：39人 ★講座主任：新里 賢一

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	11月12日(火)	10～12	グ ラ ン ド ゴ ル フ	仲 宗 根 正 光	成 人	12
2	11月29日(金)	14～16	越来グスク歴史講座	野 下 秀 広	成 人	12
3	12月26日(木)	10～12	モ ル ッ ク 体 験	寺 山 杏 奈	多世代	15

1回目講座日誌より

ブランコやベンチが障害物となり、コース取りを話し合いながら楽しくプレーしました。ルールもわからない参加者が、1ホールでホールインワンを取り一番の盛り上がりでした。



2回目講座日誌より

史跡などは残っていないが、この場所に越来グスクが建っていたという事実を後世に残しておく必要があると思いました。



3回目講座日誌より



スコア50点ピッタリを目指し、チームで話し合いながら作戦を練り楽しくプレーしていました。

照屋自治公民館

延人数：67人 ★講座主任：島袋 林大

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	6月22日(土)	15~17	平 和 講 座	仲井間 小夜子	多世代	49
2	7月10日(水)	14~16	ごきぶり団子づくり	平安座 タエ子	成 人	8
3	12月8日(日)	10~12	料 理 講 習	古波津 なおみ	成 人	10

1回目講座日誌より

戦争の悲惨さ、虚しさ、恐怖を直接体験なさった講師の生の語りをカジマヤーを迎えるお年とは思えない力強い声で講演を行う姿に平和を願う想いを感じました。



2回目講座日誌より



ごきぶり団子の使用期限は約1年との事で、市販のごきぶり団子より安い値段で出来たので、喜ばれました。

3回目講座日誌より

野菜の切り方や、ひと手間のかけ方等を熱心に見たり、実際に切ったりして楽しく講習を受けました。講師に習い、きれいに美味しそうに見栄えするように盛り付けて美味しくいただきました。



安慶田自治公民館

延人数：31人 ★講座主任：狩俣 伸悟

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	1月4日(土)	10~12	書 初 め	久保田 萌鈴	多世代	11
2	1月14日(火)	14~16	SDG s カードゲーム	大 山 望	成 人	10
3	3月18日(火)	14~16	サ ン ゴ ク エ ス ト	大 山 望	成 人	10

1回目講座日誌より

筆の持ち方等、習字の基本を習いました。楽しそうに新年の目標や抱負をしたためていました。



2回目講座日誌より

SDG s とは？初めはゲームのルールがわからなくて困惑していましたが、回が進むにつれSDG s の事を楽しく理解することが出来ました。



3回目講座日誌より

産後のシミュレーション的なゲームだったので、産後について楽しく学ぶことが出来ました。



室川自治公民館

延人数：44人 ★講座主任：神里 恵子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	9月2日(月)	14~16	ポケットボール大会	瑞慶覧 栄	成人	26
2	9月10日(火)	10~12	健康と美容	濱元 祥子	成人	10
3	10月1日(火)	14~16	琉歌(しまくとぅば)	嘉陽 宗吉	成人	8

1回目講座日誌より

ポケットボール板にスティックを用いてボールを打って、点数を競い合うゲームです。皆、夢中になり、大はしゃぎで楽しく体力づくりができました。



2回目講座日誌より



毎日楽しく元気に過ごす為にリンパマッサージの仕方や美容に関する講話を真剣に聞きました。

3回目講座日誌より

琉歌と聞くと難しいと思いが先に来ますが、日々の暮らしの中で得た感動を島の言葉で表し、歌にすることにはすばらしいと思いました。



住吉自治公民館

延人数：30人 ★講座主任：備瀬 京子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	7月12日(金)	10~12	ヘルシーメニュー もずくヒラヤーチー	仲間 美代子	成人	10
2	9月13日(金)	10~12	ポシェット作り①	目差 リナ	成人	10
3	9月13日(金)	14~16	ポシェット作り②	目差 リナ	成人	10

1回目講座日誌より

ヘルシーメニューで「心身健康思考に」を学習のねらいとし、ヘルシーもずくヒラヤーチーを作りました。楽しく頑張り美味しく出来ました。



2回目講座日誌より



長い間ミシンを使っていない人、ベテランの人、様々で大賑わいでスタートしました。皆でポシェットの型取りをしました。

3回目講座日誌より

ポシェットの縫い作り(付け、仕上げ)をしました。初めての方が多く、出来上がった時の喜びは最高でした。細かい作業だったので、頭の運動にも良かったです。



嘉間良自治公民館

延人数：43人 ★講座主任：翁長 時子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	7月9日(火)	14~16	ハ ン ド メ イ ド	安 田 祥 子	成 人	15
2	8月10日(土)	10~12	ホ ッ ト ケ ー キ ア ー ト	小 濱 里 美	多世代	20
3	9月7日(土)	10~12	冠 婚 葬 祭 の マ ナ ー	伊 禮 典 子	成 人	8

1回目講座日誌より

切れ布でポシェット、ティッシュケース、カバン、コースターなどを作りました。夢中になって楽しく作りました。



2回目講座日誌より



ホットケーキを作りながら子どもと大人では色々と違うアイデアがでていて、楽しく作ることが出来ました。

3回目講座日誌より

冠婚葬祭での祝儀葬儀袋が使える物と使えない物を知ることが出来ました。子や孫にも教えて伝えていきたいです。



八重島自治公民館

延人数：27人 ★講座主任：兼本 幸恵

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	8月14日(水)	14~17	やさしい習字講座	砂川 梨枝子	多世代	10
2	8月21日(水)	14~16	きれいに塗れる ネイル講座	宮田 由佳梨	多世代	8
3	10月3日(木)	19~21	知って得する ふるさと納税勉強会	照 屋 聡	成 人	9

1回目講座日誌より

講師の先生があらかじめ準備してきたお手本の字を練習して仕上げました。



2回目講座日誌より



爪にコンプレックスを持っていた参加者も形を整え、好きな色のネイルポリッシュを塗ると表情が輝きました。プロのネイリストの技を実際に見て手際の良さに皆目を奪われていました。

3回目講座日誌より

ふるさと納税未経験者ばかりでしたが、素人にも非常にわかりやすく学びの多い学習会となりました。「今年から挑戦する！」と意欲を見せていました。





センター自治公民館

延人数：104人 ★講座主任：我喜屋 薫

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人数
1	8月23日(金)	15~17	法 律 講 座	吉 村 正 夫	成 人	11
2	8月30日(金)	15~17	薬 草 講 座	鈴 木 善 雄	成 人	20
3	9月 6日(金)	15~17	健 康 講 座	源 河 陽 一 郎	成 人	15
4	2月 3日(月)	16~18	倫 理 講 座	亀 原 了 溪	成 人	13
5	2月12日(水)	14:30~ 16:30	薬 膳 講 座	久 場 良 男	成 人	22
6	2月19日(水)	14:30~ 16:30	薬 草 ・ 毒 草 講 座	鈴 木 善 雄	成 人	23

1回目講座日誌より

今まで漠然と考えてはいたが、相続など専門的な内容に関してあまり知識がなく、今回の講座で個々のケースにわかりやすく質疑応答していただけて良かったです。



2回目講座日誌より

道端や庭先などに生えている草花に様々な効果があることを知れる良い機会でした。今まで雑草だと思っていた薬草や触ると危ない毒草もこんなに近くにあったのかと驚きました。



3回目講座日誌より

座りながらでもできる腰痛を和らげる体操や硬くなっている関節をほぐすためのストレッチをしました。日常生活にも取り入れていきたいと喜んでいました。



4回目講座日誌より

一日一日を充実して生きていくにはどのような心の持ち方をしたら幸せを感じることができるか、倫理教育として大人から子どもまで対象にできる内容でした。



5回目講座日誌より

生活の中での根菜類に関して効能を取り上げ、疲れた時、病気がちの時、暑いときなど、状況に応じての食材を教えてくださいました。医食同源を感じた講座でした。



6回目講座日誌より

身近にある植物には身体に良いものもあるが、自然の中には毒草もあるため、十分に注意し理解して生活をしないといけないことを学びました。



胡屋自治公民館

延人数：48人 ★講座主任：島袋 ひろみ

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	8月8日(木)	14~16	夏 休 み 親 子 系 掛 け アー ト 教 室	川 上 忍	親 子	17
2	9月12日(木)	14~16	薬 膳 を 学 ぼう	新 垣 行 康	成 人	15
3	12月19日(木)	19~21	ヨ ガ 教 室	尾 崎 安 奈	成 人	16

1回目講座日誌より

戸惑っていた子もいましたが、慣れてくると好きな色の糸を選び集中して作っていました。こんなに集中することはなかなかないのですが、年齢問わず楽しんでいました。



2回目講座日誌より

身近な薬草の種類を学び、体調を整える方法を学びました。沖縄での薬草の天日干しの仕方や薬草をカラッと揚げるコツも習い、美味しくいただきました。



3回目講座日誌より

初めての方も何人かいましたが、「とても分かりやすかった」「週一回開催して欲しい」「ポーズが難しいと思っていましたがそれでも楽しくかった」などの感想がありました。



中の町自治公民館

延人数：33人 ★講座主任：仲真 絵里香

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	10月4日(金)	10~12	ア ロ マ サ シ ェ	眞 榮 平 やよい	成 人	11
2	11月11日(月)	10~12	カ ラ ー サ ン ド ア ー ト	仲 田 千 草	成 人	11
3	12月10日(火)	10~12	パ ス テ ル ア ー ト 心 理 学	渡 名 喜 早 苗	成 人	11

1回目講座日誌より



アロマサシェの効果を学び、実戦ではデザインを楽しみながら、アロマの香りのするワックスの中に花を挿していく細かい作業をリラックして行いました。

2回目講座日誌より



沢山のカラー砂の中から好きな色を選び、砂の層を作っていました。それぞれ全く違う作品になるのがアートのように楽しみながら作ることが出来ました。

3回目講座日誌より



色が持っている深層心理や感情を分析し、今後の行動の仕方のアドバイスをもらいました。色のチカラや自己理解、他者理解や色彩の心理的效果を学びました。

園田自治公民館

延人数：34人 ★講座主任：末吉 裕子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	10月9日(水)	14～16	クラフトバンドバック作り①	喜友名 澄江	成 人	11
2	10月16日(水)	14～16	クラフトバンドバック作り②	喜友名 澄江	成 人	13
3	10月23日(水)	14～16	クラフトバンドバック作り③	喜友名 澄江	成 人	10

1回目講座日誌より

基礎となる底を縦・横交差させながら編み、ボンドを付け洗濯バサミで固定し乾かしました。簡単そうに見えて意外と難しかったです。



2回目講座日誌より

バックの側面を編んでいき、形が崩れないように固定し、クラフトバンドの色を変えながら編んでいきました。手や頭の体操にもなっていました。



3回目講座日誌より

バックの手持ち部分を編んでいき、好みで模様を入れました。仕上げて水溶性ニスで2回塗り完成！出来栄はそれぞれの個性がでてどれも素敵でした。



諸見里自治公民館

延人数：6人 ★講座主任：知念 花代子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	3月19日(水)	10～12	生 け 花 講 座	比嘉 千代子	成 人	6

1回目講座日誌より

花の歴史を聞き、身近にある草花で、剣山の代わりにオアシスを使い自分の好きな器に飾りました。また、葉を丸めて生けることが出来る生花とは奥が深いと思いました。



山内自治公民館

延人数：59人 ★講座主任：廣山 實

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	1月25日(土)	12～14	ピザ作り	呉屋 博丈	多世代	18
2	2月1日(土)	10～12	豆腐作り	前田 英司	多世代	19
3	3月7日(金)	13～15	野草講座	新垣 行康	成人	22

1回目講座日誌より

カセットコンロの正しい使い方や机を綺麗にすることなどを習いピザを作りました。トッピングを何度も変えて焼き楽しく作れました。



2回目講座日誌より



「こんなに手間暇かかっていることに改めて感謝」「出来たてを食べたことがなくてとても美味しい」との感想でした。今の時代スピード重視で何でも機械化しますが、手作りの豆腐をまじかで見る体験ができたことが貴重だと思いました。

3回目講座日誌より



野草には、沢山の効能がある為、まず、自分の体や頭で今何が必要か感じる事が大切で、そしてたくさんの野菜を食べてデトックスした後、自然と体が求めている野草を食する事の重要性を学びました。

山里自治公民館

延人数：50人 ★講座主任：仲宗根 友弥

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	2月13日(木)	19～21	クラフトバンド小物作り	末吉 裕子	多世代	15
2	2月18日(火)	14～16	野草講座	新垣 行康	成人	14
3	3月13日(木)	19～21	薬物の話	名嘉 知恵理	多世代	21

1回目講座日誌より

クラフトバンドを使って小物入れを作りました。この講座を通して、子どもから大人まで一緒にできて、会員と青年会の良い交流になりました。



2回目講座日誌より

沖縄でも普通の道路や公園、海岸等に食用として野草がたくさんあることを知りました。皆で天ぷらにして美味しくいただき、楽しく学べる講座でした。



3回目講座日誌より

危険な誘惑は身近にもたくさんあることやその中で困っている人に手を差し伸べてくれる施設があること、そこで更生し社会に再スタートしている方がたくさんいる事を知りました。



久保田自治公民館

延人数：43人 ★講座主任：佐和田 辰夫

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	11月20日(水)	16～18	バルーンアート	仲宗根 麗	多世代	25
2	12月5日(木)	20～22	かぎやで風を踊れるようになろう①	大屋 柚稀乃	多世代	10
3	12月12日(木)	20～22	かぎやで風を踊れるようになろう②	大屋 柚稀乃	多世代	8

1回目講座日誌より

膨らませた風船を割れないように組み合わせで色々な形を作り、風船に落書きなどして楽しみました。

2回目講座日誌より



3回目講座日誌より

何度も曲に合わせて動きの確認をしました。全体的に踊りが合ってきたので細かい動きもチェックできました。新年会が楽しみです。



青年会が参加し、以外に難しい扇子の持ち方を踊り終わった後も何度も確認していました。地域の新年会や敬老会で披露できるのが楽しみです。



南桃原自治公民館

延人数：40人 ★講座主任：普天間 あさの

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	9月5日(木)	10～12	フォークダンス初心者講習 4 回 コース	山内 盛経	成人	12
2	9月21日(土)	13～15	平和学習	仲井間 小夜子	成人	16
3	9月21日(土)	18:30～20:30	耳もみマッサージでいきいき発声	江上 幸子	成人	12

1回目講座日誌より

ステップだけでなく、上半身の動きも加えたら簡単なようで大変でした。脳の活性化と健康のために楽しく出来るフォークダンスだと思いました。



2回目講座日誌より

小さい頃に体験した戦争。思い出すことも話すことも精神的にきついけれど、話してくれた講師に感謝の気持ちと、自分たちにもできる事は何かを考えさせられる講座でした。



3回目講座日誌より

おなかの中の赤ちゃんをイメージし耳たぶが頭で、耳縁が背中と習いました。声が出しやすくなるツボ、目の疲れ、食欲増減のツボなど色々学びました。



美里自治公民館

延人数：18人 ★講座主任：城間 杏莉

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人数
1	7月17日(水)	14~16	グ ラ ス ア ー ト	高江洲 綾子	成 人	4
2	7月24日(水)	14~16	ク ラ フ ト タ イ ル	高江洲 綾子	親 子	7
3	8月3日(土)	10~12	肉 ま ん 作 り	陸 丹 鳳	多世代	7

1回目講座日誌より

ステンドグラスに似ていますが、ガラス・はんだごても使用せず、安全で初心者でも挑戦しやすかったです。細かい作業もあり熱中して楽しく作ることが出来ました。



2回目講座日誌より



タイルの種類、特性の説明を受け、自分の好きなデザインを選んで写真たてを作りました。夏休みの宿題として楽しく作ることが出来ました。

3回目講座日誌より

本場中国の方が教える肉まん、中国の伝統的な月餅と言われるお菓子作りも体験しました。生地から作った肉まんはより一層美味しかったです。



東自治公民館

延人数：29人 ★講座主任：嘉陽 薫

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人数
1	8月9日(金)	11~13	フラワーアレンジメント教室①	宮里 靖子	成 人	10
2	9月13日(金)	11~13	フラワーアレンジメント教室②	宮里 靖子	成 人	9
3	10月11日(金)	11~13	フラワーアレンジメント教室③	宮里 靖子	成 人	10

1回目講座日誌より

基本形（オールラウンド）は、放射状に均等に花を生けて、まるい形に仕上げていきました。同じ花材でも皆さんの個性が出て楽しく生けることが出来ました。

2回目講座日誌より

庭にある草花も使用し、フラワーベースをワイヤーネットで覆い丸い形になるようにバランスよくボリュームの出るよう工夫してお花を生けていきました。



3回目講座日誌より

中心となる1本を決めて、その1本の手前の部分にお花をバランスよくトライアングル（三角形）になるように生けました。



宮里自治公民館

延人数：32人 ★講座主任：金城 清美

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人数
1	8月24日(土)	13~15	アロマ教室 part 1	栗 國 美 希	多世代	8
2	12月14日(土)	10~12	アロマ教室 part 2	栗 國 美 希	親子	10
3	3月9日(日)	10~12	アロマ教室 part 3	栗 國 美 希	親子	14

1回目講座日誌より

精油についての話を聞いて、虫よけスプレーを作りました。アロマの活用方法がたくさんあることを知り勉強になりました。



2回目講座日誌より

好きな型、香りを選び、ドライフラワーやビーズをデコレーションしてアロマワックスサシェを制作しました。大人まで夢中になり、子ども達の感性に楽しませてもらいました。



3回目講座日誌より

親子で好きな色と香りを選びながらバスオイルとバスボム（入浴剤）を作りました。皆さんニコニコで作業していて楽しんでいました。



吉原自治公民館

延人数：7人 ★講座主任：比嘉 盛秀

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人数
1	3月27日(木)	14~16	脳いきいき音楽体操	安次嶺 勅成	成人	7

1回目講座日誌より

認知症予防、転倒予防をテーマとし、指を動かしたり、歌を歌ったり、足の体操を行ったりしました。又、歌と合わせて手指や足の動きを同時に行うマルチタスクトレーニングでは、出来ない動きに笑いながら楽しく参加できました。



回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月9日(金)	13～15	プラバンストラップ作り	新垣 節子	多世代	14
2	8月21日(水)	10～12	健 康 体 操	千知岩 あゆみ	成 人	12
3	9月19日(木)	19～21	薬物乱用防止講演	名嘉 知恵理	多世代	13
4	2月21日(金)	10～12	紅型染め体験①	小渡 輝子	成 人	8
5	2月28日(金)	10～12	紅型染め体験②	小渡 輝子	成 人	8
6	3月7日(金)	10～12	紅型染め体験③	小渡 輝子	成 人	9

1回目講座日誌より

熱を加えると1/3くらい縮むので、考えて絵を描いたり形を切ったりするのが少し難しかったです。

2回目講座日誌より



3回目講座日誌より

自分の周りで薬物だったり、危険な事に巻き込まれそうになったら、また身近な人がそういう状況だったらどうしたらいいのか分かり勉強になりました。



ただ体を動かすだけではなく、意識して考えながら体を動かすといつもの体操でも変化があることに驚いていました。



4回目講座日誌より



5回目講座日誌より

どのような色にしようか？ほかの作品を見てアイデアを講師からもらったりしながら色を付けていく作業をしました。

6回目講座日誌より



前年度より難易度の高い図案に挑戦しました。色の配合やにじみ防止剤を入れて好みの色を作り、布に色を染めるコツや技を教えてくださいました。



3回だけでは足りなくて、やればやるほど奥深いものだと思います。定期的にサークルとしてできたらと思います。

知花自治公民館

延人数：49人 ★講座主任：宇良 敢

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月10日(土)	10～12	プニプニゼリーロウソク作り	上 江 洲 キョコバーバラ	多世代	16
2	11月16日(土)	13～15	しまくとうばとうちなーぐち	源 河 朝 盛	成 人	21
3	12月15日(日)	13～15	健 康 体 操 教 室	大 山 将 平	成 人	12

1回目講座日誌より

ろうそくは飾りや停電の時に使うくらいで、手作りできるとは思っていませんでした。とてもかわいい自分だけの「プニプニロウソク」を作ることができて皆喜んでいました。



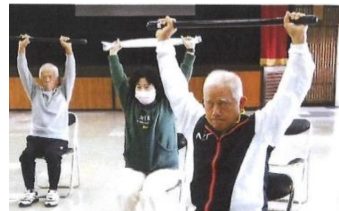
2回目講座日誌より

「しまくとうば」や「うちなーぐち」は大切な宝なので、絶やすことなくもっと話して自分のしまの言葉を活かして生活の中に溶け込ませたいと思いました。



3回目講座日誌より

腰や肩、膝の痛みを解消するためにも体を動かして柔らかくし、また筋力をつける体操を習慣とするように心がけることを学びました。



登川自治公民館

延人数：31人 ★講座主任：屋宜 宜芳

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月13日(火)	10～12	め ん つ ゆ づ くり	仲 宗 根 美 佐 子	成 人	12
2	12月30日(月)	19～21	正 月 用 生 け 花	仲 宗 根 美 佐 子	成 人	9
3	3月 6日(木)	14～16	刺 繍 バ ッ ク づ くり	上 江 洲 キョコバーバラ	成 人	10

1回目講座日誌より

化学調味料を使用せず完全無添加で調理する事により、うまみ成分が多く出て煮物や炒め物、ダシにも使用できる万能なめんつゆ作りを学習しました。



2回目講座日誌より

様々な花をバランスよく配置するのが難しい所もありましたが、講師の見本を見て各々の感性で素晴らしい生け花に仕上がり、自ら生けた花に愛着が湧きました。



3回目講座日誌より

インドから直輸入した刺繍生地を選び、ジュードバックに好きな配置に縫う工程を学習しました。自ら仕上げたオリジナルバックに愛着と喜びの声がありました。





池原自治公民館

延人数111人

★講座主任：伊波 道子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	10月11日(金)	10～12	終 活 に つ い て	東恩納 實寿 三 木 邦 子	成 人	19
2	10月18日(金)	19～21	星 空 観 察	島 村 一 司	多世代	26
3	11月 8日(金)	10～12	ボッチャをやってみよう	徳 村 涼 奈	成 人	14
4	1月24日(金)	13～15	ソフトボールをやってみよう	東 恵	成 人	14
5	2月11日(火)	9～16	歌碑巡り(中南部編)	仲宗根 盛栄	成 人	21
6	3月 6日(木)	13～15	コーヒーについて学ぼう	吉 本 幸 司	成 人	17

1回目講座日誌より

講師の体験談を交えながらのお話はすごく分かりやすかったです。参加者も「子どもと一緒に終活について話しておいた方がいいね」などと話していました。



2回目講座日誌より

あしびなー公園で満天の月を見ながらスクリーンに映った星座を楽しむことが出来ました。たまには夜空を見上げて季節ごとの星座を眺めたいと思いました。



3回目講座日誌より

パラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」をやってみました。白いボールに近づけるのが難しく悪戦苦闘しながら楽しく対戦出来ました。次回は多世代で交流しながらやってみたいと思います。



4回目講座日誌より

準備運動の後、サーブ、トス、レシーブの練習をして、試合をしました。最高齢は85歳の方でしたが、ボールを追いかけてながら頑張っていました。



5回目講座日誌より

美空ひばりの「花風の港」、豊見城の歌碑等を見学しました。沖縄にはたくさんの歌碑があるのでこれからも色々な歌碑を見て、沖縄の歴史を学んでいきたいと思っています。



6回目講座日誌より

何気に入れているコーヒーですが、ひと手間二手間加えると美味しいコーヒーになることを知りました。次はコーヒーの木から豆を採って焙煎してみたいです。



古謝自治公民館

延人数：22人 ★講座主任：宮 畑 友 子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	6月29日(土)	10～12	砂 糖 天 ぷ ら 作 り	奥村 ケイ子	成 人	6
2	7月27日(土)	14～16	クラフトで作る小物	金 城 節 子	成 人	8
3	8月 1日(木)	14～16	交 通 安 全 お 守 り	高江洲 義八	成 人	8

1回目講座日誌より

フライパンを使って、少量の油で定番とは違った細長い砂糖天ぷらを作りました。忙しかったけれどこれなら私でもできそうで作ってみたいという気持ちになりました。



2回目講座日誌より



クラフトでミニランドセルを作りました。仕上げたときは感激でした。中にお塩とかも入っているので沖縄風に言うところ“お守り”にもなり、早速カバンに取り付けました。

3回目講座日誌より

ペットボトルのキャップを再利用し交通安全お守りを作りました。作業が細かったけれどだんだん仕上げに近づくにつれワクワクしました。完成度100%!



大里自治公民館

延人数：21人 ★講座主任：島 袋 厚 子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	6月13日(木)	14～16	布 草 履 作 り ①	奥 間 政 一	成 人	6
2	6月20日(木)	14～16	布 草 履 作 り ②	奥 間 政 一	成 人	6
3	12月21日(土)	10～12	ポ ー ラ セ ー ツ	石 川 静 子	成 人	9

1回目講座日誌より

不要になった衣類や布を使って草履を作りました。布を裂いて糸状にし、くぎを打ってある作業台に糸状の布をかけて編みました。



2回目講座日誌より



先週に引き続き布を編み、鼻緒を付けました。それぞれの個性が現れた作品に仕上がり、履き心地も良さそうでした。

3回目講座日誌より

互いにアドバイスしながら柄選びやシールを貼る作業が交流の場になっていました。オンリーワンのマイカップが出来ました。



東桃原自治公民館

延人数：31人 ★講座主任：國吉 貴子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月4日(日)	10~12	ワークショップ物作り	上 江 洲 キョコバーバラ	多世代	12
2	9月4日(水)	13~16	お か ず 作 り	具志堅 小夜子	成 人	11
3	12月29日(日)	19~21	正 月 生 け 花	神 村 綾 子	成 人	8

1回目講座日誌より

初めに環境を守るSDGsについて勉強し、タンブラーを作りました。マイタンブラーを使う事でゴミを減らし SDGsにもなると知り、とても良い講座でした。



2回目講座日誌より



普段ちょっと面倒くさい筑前煮や煮物などを作りました。共同作業する事で楽しく、また、お互いの家の味付け等の話に盛り上がりました。

3回目講座日誌より

松・竹・菊・南天・千両・葉牡丹など10種類以上の花を用意し、とても縁起の良い正月花の意味を理解し、話しながら生けました。



与儀自治公民館

延人数：37人 ★講座主任：宮城 和宏

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月12日(月)	10~12	シ ー サ ー 作 り	田 里 桂 子	多世代	15
2	11月24日(日)	10~12	料 理 講 習 モズクの羊かん作り他	仲 眞 由 利 子	成 人	10
3	2月2日(日)	15~17	三 線 講 座	宮 城 盛 治	多世代	12

1回目講座日誌より

講師より作業の手順、色の作り方を学び、色付けしました。各個人の個性が出ていい作品が出来上がりました。



2回目講座日誌より



お正月に向けて、もずくゼリーときのこの佃煮を作りました。正月の一品料理としてお客さんに出せると喜んでいました。

3回目講座日誌より

三線の持ち方と正しい姿勢を習い、三線の勘所図を見て音を出して練習しました。家に飾っていた三線を実際に使用することが出来て良かったと喜んでいました。



泡瀬自治公民館

延人数：54人 ★講座主任：中地 雄高

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人数
1	11月4日(月)	14~16	リメイク缶作り	津波古 彩乃	成人	14
2	1月13日(月)	14~16	多肉植物の寄せ植	津波古 彩乃	成人	12
3	2月11日(火)	14~16	リメイク缶作り	津波古 彩乃	多世代	28

1回目講座日誌より



空き缶へペイントし、ペーパーナプキン（絵）をデコパージュし、更にペイントして仕上げました。以外と細かい作業で、真剣な表情が印象的でした。

2回目講座日誌より



多肉植物の育成法、寄せ植えのスキルを学び、前回の講座で作成したリメイク缶へ多肉植物を寄せ植えしました。オリジナルティーあふれる作品に満足げでした。

3回目講座日誌より



1回目と違うメンバーで、ペーパーナプキンをデコパージュしてリメイク缶を作りました。今回は子どもの参加も多く、親子で楽しく作品を仕上げました。

泡瀬第一自治公民館

延人数：25人 ★講座主任：伊波 明美

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人数
1	10月9日(水)	15:30~17:30	バック作り講座	上 江 洲 キヨコバーバラ	多世代	10
2	11月29日(金)	15:30~17:30	パステルアート体験講座	江夏 浩亮	多世代	8
3	12月14日(土)	10~12	ズンバ&ヨガ体験講座	仲 真 美沙	多世代	7

1回目講座日誌より

子どもからお年寄りまでお話をしながら季節にちなんだバックを作りました。また、色々なデザインのアクセサリーも作りました。



2回目講座日誌より



パステルアートでアイデアいっぱいのクリスマスツリーを作成しました。多世代のメンバーで楽しく出来たので良かったです。

3回目講座日誌より

前半はヨガで体をほぐしリフレッシュし、後半はズンバで良い汗をかきました。体を動かすことの大切さを改めて学びました。



泡瀬第二自治公民館

延人数：38人 ★講座主任：平良 光範

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	11月24日(日)	16～18	クリスマスツリー作り	上江洲キヨコ バーバラ	多世代	18
2	12月15日(日)	10～12	押し花カード作り	高江洲 綾子	成人	7
3	2月9日(日)	10～12	料理教室 「スコーン」作り	渡慶次 邦枝	多世代	13

1回目講座日誌より

色とりどりのロウで出来たツリーの部品を自分の好みに積み上げたり、飾り付けてツリーを作りました。皆、センスがとてもよく素敵なクリスマスツリーキャンドルが出来上がりました。



2回目講座日誌より

使用のお花の採取方法や押し花の作り方を学び、台紙に押し花を飾り付けてラッピングカードを作成しました。

3回目講座日誌より

お菓子の材料を皆でこねて、平たく伸ばし形を整えて、オーブンレンジで調理して皆で美味しくいただきました。



泡瀬第三自治公民館

延人数：50人 ★講座主任：仲眞 紀子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	10月10日(木)	19～21	終 活 講 座	平良 美由紀	成人	14
2	10月17日(木)	19～21	おからでお味噌づくり	知念 杏珠	成人	22
3	10月24日(木)	19～21	免疫力アップミキづくり	町田 奈美	成人	14

1回目講座日誌より

身近に多くのトラブルがあるのだと知り、家族で話をするのが一番良いとのこと。講座を受ける前後ではみんなの思いがだいぶ変わったようでした。



2回目講座日誌より

高齢者と若者の参加もあり良かったです。皆、健康志向で、おから料理もマイブームなので、味噌づくりは良い講座でした。



3回目講座日誌より

ミキを色々なトッピングで頂くアレンジで今風な一品になりました。日常から作り置きして毎食ごとのデザートにしたいとの声がありました。



回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	10月28日(月)	10～12	ボウリング①	高崎 善裕	成人	13
2	12月9日(月)	10～12	ボウリング②	高崎 善裕	成人	8
3	2月2日(日)	9:30～11:30	モルック体験	仲松 利枝子	多世代	12

1回目講座日誌より

楽しくおしゃべりもしながらボウリングを楽しむことを狙いとし開催しました。昔の自分と全然違ってひどかったですが楽しかったです。



2回目講座日誌より

講師の指導を受け技術を磨きレベルアップ、更にストレスを解消し明日への活力を養うことを学習のねらいとし開催しました。前回より成績が良くて楽しかったです。



3回目講座日誌より

ピンに当てるのがなかなか難しかったけれど楽しかったです。足し算、引き算も要し、頭も使うので認知症予防にもなり面白かったです。



沖縄市立中央公民館資料

- *令和 6 年度沖縄市立中央公民館利用状況
- *沖縄市立公民館運営審議会委員名簿及び
公民館職員名簿
- *沖縄市立中央公民館の沿革
- *参考資料:社会教育法(抜粋)
- *沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例
- *沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例施行規則
- *沖縄市立公民館運営審議会規則
- *沖縄市立公民館利用団体(サークル)登録等に関する要綱
- *サークル一覧
- *公民館の歌



令和6年度 団体別利用数

	合計		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
自主事業	73	1,056	0	0	0	0	10	153	7	80	10	165	12	198	12	147	9	117	0	0	5	76	7	106	1	14
サークル	3,053	34,396	263	2,952	256	2,866	247	2,789	263	2,962	255	2,858	261	2,924	264	2,910	265	2,973	239	2,757	246	2,802	245	2,794	247	2,808
社教団体等	148	5,431	7	128	13	273	12	457	26	910	9	257	16	434	18	987	17	1,093	8	210	3	102	11	278	8	302
公務公共	60	1,897	7	231	6	309	1	20	6	152	7	190	7	181	8	229	3	111	3	84	4	114	5	166	3	110
その他	40	999	3	33	2	43	3	68	4	59	2	98	1	13	2	43	4	48	1	13	5	168	8	322	5	91
図書室利用	330	1,556	28	100	30	159	25	93	31	161	31	177	28	173	23	113	28	101	27	98	22	114	28	149	30	118
合計	3,704	45,335	308	3,444	307	3,650	298	3,580	337	4,324	314	3,745	325	3,923	326	4,429	326	4,443	278	3,162	287	3,376	304	3,815	294	3,443

令和6年度 部屋別利用数

	稼働率	合計		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
ロビー 展示室	39.0%	148	3,454	11	157	8	232	11	199	22	470	10	133	16	327	18	675	13	604	12	202	9	204	9	144	9	107
研修室	95.2%	711	15,363	60	1,170	59	1,265	56	1,269	53	1,358	62	1,418	59	1,309	63	1,431	65	1,271	52	998	59	1,141	66	1,500	58	1,233
小会議室 (1)	44.7%	162	1,323	16	123	20	170	12	96	17	157	14	117	12	86	15	130	11	114	12	90	12	90	12	85	9	65
小会議室 (2)																											
小会議室 (3)	74.2%	334	2,723	28	229	28	225	25	202	31	254	28	225	31	250	26	227	32	253	27	228	27	219	24	203	25	208
視聴覚室	93.3%	554	5,048	51	440	44	385	45	427	52	493	44	372	53	474	53	458	47	472	38	340	40	367	42	380	45	437
音楽室	82.0%	494	6,194	42	509	41	504	47	562	45	534	40	521	40	492	42	520	44	662	36	452	37	455	40	504	40	478
作法室	79.8%	397	3,939	31	311	34	324	35	327	35	328	33	320	33	320	35	362	36	343	29	291	32	345	33	359	31	311
会議室	73.9%	447	4,268	34	302	33	267	31	291	40	399	39	370	38	373	41	413	39	362	35	358	38	345	40	397	39	391
美術室	36.5%	120	1,010	10	69	12	88	9	61	11	77	9	61	12	88	10	69	12	231	10	74	9	65	8	63	8	64
児童室	19.4%	58	457	6	33	4	31	6	53	10	93	4	31	4	31	4	31	4	30	4	31	4	31	4	31	4	31
図書室	92.7%	330	1,556	28	100	30	159	25	93	31	161	31	177	28	173	23	113	28	101	27	98	22	114	28	149	30	118
合計		3,755	45,335	317	3,444	313	3,650	302	3,580	347	4,324	314	3,745	326	3,923	330	4,429	331	4,443	282	3,162	289	3,376	306	3,815	298	3,443

※1団体で2部屋借りた場合、団体別では1でも部屋別では2とカウントされるため、団体別と部屋別の件数合計は一致しない。
※稼働率は、1日に1回以上使用があった率。(年間使用可能日数356日)

令和 6 年度 沖縄市立公民館運営審議会委員

任期： 自 令和 5 年 8 月 1 日
至 令和 7 年 7 月 3 1 日

	氏 名	所 属 ・ 職 名	再任 回数
1	屋 宜 宣 芳	沖縄市自治公民館長連絡協議会 会長(登川自治会長)	
2	島 袋 厚 子	沖縄市女性連合会 体育部長	
3	渡久地 裕 子	沖縄市小中学校校務会 (越来小学校校長)	
4	新 垣 邦 彦	沖縄市小中学校校務会 (沖縄東中学校校長)	
5	伊 佐 真 奎	沖縄市青年団協議会 事務局長	1
6	伊 東 亮	沖縄市 PTA 連合会 副会長	
7	桑 江 良 哲	沖縄市老人クラブ連合会 副会長	1
8	岸 チエミ	中央公民館サークル(舞台部門代表「ハワイソフコナッツ」代表)	2
9	宇 良 宗 純	中央公民館サークル(展示部門代表「夢の彩会」代表)	1
10	比 嘉 文 子	中央公民館サークル (体験部門代表「子育てわらべうたいっぽの会」代表)	3
11	古 堅 理枝子	地域ボランティア「夢空間 たんぽぽ」代表	2
12	稲 福 政 斉	沖縄国際大学・沖縄大学 非常勤講師	1

中央公民館職員及び事務分掌

職 名	氏 名	事 務 分 掌
館 長	玉 城 恵	館務の総括
課 長 補 佐	久 場 章 二	館務の総括補佐、公民館事業の企画運営、予算、決算、サークル支援等
施 設 長	森 川 政 寿	公民館事業の企画運営、施設管理、サークル支援、等
係 長	徳 峯 惣 哲	公民館事業の企画運営、予算、決算、施設管理、一般庶務等
社会教育指導員	上江洲 鈴鹿	自治公民館講座、講座の企画、運営、公民館展示発表会
社会教育指導員	藤 山 君 江	各種教室・講座の企画、運営
社会教育指導員	金 城 棟 一	各種教室・講座の企画、運営
社会教育指導員	久 場 さ や か	思春期子育て講座の企画、運営、親子ふれあい体験活動
会計年度任用職員	野 原 小 百 合	一般庶務、サークル支援

沖縄市立中央公民館の沿革

昭和55年度

- 昭和55年 9月29日 ○沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例が制定された。
- 10月 6日 ○沖縄市立中央公民館竣工
- 昭和56年 2月 1日 ○館長に平良晨精（社会教育課長兼務）、係長：仲本朝彦、
社会教育主事：中村哲夫が発令された。
- 社会教育指導員：比嘉寛勝が委嘱された。

昭和56年度

- 昭和56年 4月 1日 ○社会教育主事：中村哲夫が配置換えとなり、主事：比嘉寛勝が発令された。
- 沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
- 6月16日 ○社会教育指導員：山内盛吉が委嘱された。
- 7月 4日 ○沖縄市立公民館管理規則が制定された。
- 沖縄市立公民館運営審議会規則が制定された。

昭和57年度

- 昭和57年 4月 1日 ○社会教育指導員：津嘉山弘が委嘱された。
- 12月31日 ○館長：平良晨精定年退職。
- 昭和58年 1月 1日 ○館長に新垣宗堅（社会教育課長兼務）が発令された。

昭和58年度

- 昭和58年 4月 1日 ○館長：新垣宗堅が配置換えになり、館長：町田宗光(社会教育課長兼務)
が発令された。
- 係長：仲本朝彦が配置換えになり、係長：津波古保が発令された。
- 沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
- 5月 1日 ○主事：新屋盛順が発令された。
- 昭和59年 3月31日 ○社会教育指導員：津嘉山弘が退職。

昭和59年度

- 昭和59年 4月 1日 ○社会教育指導員：島袋美佐子が委嘱された。
- 昭和60年 2月 3日 ○第23回沖縄県社会教育研究大会で優良公民館として、沖縄県教育委員会から表彰された。

昭和60年度

- 昭和60年 4月 1日 ○館長：平良晨精（専任）が委嘱された。
- 沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
- 11月 3日 ○優良公民館として文部大臣から表彰された。
- 12月 1日 ○第1回公民館まつり開催

昭和61年度

- 昭和61年 5月31日 ○館長：平良晨精（専任）が退職。
- 6月 1日 ○館長：古波一郎が委嘱された。
- 8月 1日 ○主事：新屋盛順が配置換えになり、主事：大湾朝栄が発令された。
- 昭和62年 3月 ○「沖縄市の公民館 1年のあゆみ（第1集）」発行
- 3月31日 ○社会教育指導員：島袋美佐子退職。

昭和62年度

- 昭和62年 4月 1日 ○社会教育指導員：徳元初子が委嘱された。
- 沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。

昭和63年度

- 昭和63年 4月 1日 ○係長：津波古保が配置換えになり、係長：山内正一が発令された。
- 主事：比嘉寛勝が配置換えになり、公民館主事として大湾朝栄（職名変更）と喜屋武勉が発令された。

平成元年度

平成元年 4月 1日 ○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。

平成2年度

平成2年 4月 1日 ○公民館主事：大湾朝栄が配置換えになり、公民館主事：上原スミ子が発令された。
8月 6日 ○館長：宮城嘉守が発令された。

平成3年度

平成3年 4月 1日 ○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
○公民館指導員：山内盛吉は委嘱された。（職名変更）
○社会教育指導員：島袋和子が委嘱された。
8月 1日 ○係長：山内正一が配置換えになり、係長：喜屋武勉が発令された。

平成4年度

平成4年 4月 1日 ○館長：比嘉憲秀が発令された。

平成5年度

平成5年 4月 1日 ○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
○館長：山内正一が発令された。
○係長：喜屋武勉が配置換えになり、係長：松田日出夫が発令された。
平成6年 3月31日 ○係長：松田日出夫退職。

平成6年度

平成6年 4月 1日 ○主任主事：島袋朝英が発令された。
7月11日 ○館長：狩俣秀雄が委嘱された。
平成7年 2月 5日 ○第1回沖縄市生涯学習フェスティバルに参加
(第10回沖縄市公民館まつり)
3月31日 ○社会教育指導員：島袋和子退職。

平成7年度

平成7年 4月 1日 ○公民館主事：上原スミ子が配置換えになり、公民館主事：島袋秀明が発令された。
○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
3日 ○社会教育指導員：平安山裕子・曾根美由紀が委嘱された（1人増員）
平成8年 3月31日 ○社会教育指導員：曾根美由紀退職。

平成8年度

平成8年 4月 2日 ○社会教育指導員：岩佐幸子が委嘱された。
平成9年 3月31日 ○社会教育指導員：平安山裕子退職。

平成9年度

平成9年 4月 1日 ○副館長：山内正一が配置換えになり、副館長：町田宗春が発令された。
○社会教育指導員：徳元初子が生涯学習課に配置換え。
○社会教育指導員：曾根美由紀・岸田恵子が委嘱された。
○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
平成10年 2月28日 ○社会教育指導員：岸田恵子 退職。
3月 9日 ○社会教育指導員：仲程磯美が委嘱された。

平成10年度

平成10年 7月 1日 ○副館長：町田宗春が配置換えになり、副館長：桑江良秀が発令された。
○公民館主事：島袋秀明が配置換えになり、臨時職員：新城由美が発令された。
○係長：島袋朝英が発令された。（職名変更）
平成11年 3月31日 ○館長：狩俣秀雄退職。○社会教育指導員：曾根美由紀退職。

平成11年度

平成11年	4月 1日	○館長：宮城盛康が委嘱された。 ○係長：島袋朝英が配置換えになり、係長：赤嶺得信が発令された。 ○社会教育指導員：平安山裕子が委嘱された
平成12年	1月31日	○臨時職員：新城由美退職。
	2月 1日	○臨時職員：嘉陽田えり奈が発令された。
	3月31日	○社会教育指導員：平安山裕子退職。

平成12年度

平成12年	4月 1日	○副館長：桑江良秀が配置換えになり、副館長：石垣末子が発令された。
平成13年	3月31日	○係長：赤嶺得信退職。

平成13年度

平成13年	4月 1日	○係長：仲松安夫が発令された。
平成14年	3月31日	○公民館指導員：山内盛吉退職。

平成14年度

平成14年	4月 1日	○臨時職員：嘉陽田えり奈が配置換えになり、公民館主事：具志奈美子が発令された。 ○公民館指導員：岩佐幸子委嘱された。（職名変更） ○社会教育指導員：船越孝美が委嘱された。
	7月 1日	○副館長：石垣末子が配置換えになり、副館長：島袋良治が発令された。
平成15年	3月31日	○中央公民館改修（地下1階、地下2階廊下側窓等設置） ○宮城盛康退職

平成15年度

平成15年	4月 1日	○館長：知念春雄が委嘱された。 ○公民館主事：具志奈美子が配置換えになり、公民館主事：与那嶺江利子が発令された。
	6月 1日	○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
平成16年	3月31日	○社会教育指導員：仲程磯美退職。

平成16年度

平成16年	4月 1日	○社会教育指導員：大城恵美が委嘱された。
平成17年	3月31日	○副館長：島袋良治、係長：仲松安夫、公民館主事：与那嶺江利子が配置換えになった。

平成17年度

平成17年	4月 1日	○副館長兼務係長：宮城利旭、主任主事：青山直美が発令された。
	8月 1日	○応援辞令の為、副館長兼務係長：宮城利旭が郷土博物館へ出向し、郷土博物館副館長：町田宗春が配置換えになった。
平成18年	3月31日	○館長：知念春雄退職。

平成18年度

平成18年	4月 1日	○館長：池原俊正が委嘱された。 ○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
平成19年	3月31日	○副館長兼務係長：宮城利旭が配置換えになった。

平成19年度

平成19年	4月 1日	○副館長兼務係長：玉城譲が発令された。
平成20年	3月31日	○社会教育指導員：大城恵美が配置換えになった。

平成20年度

平成20年	4月 1日	○社会教育指導員：曾根美由紀が委嘱された。
	6月 4日	○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
平成21年	3月31日	○副館長兼中央公民館係長：玉城譲、主任主事青山直美が配置換えになった。

平成21年度

- 平成21年 4月 1日 ○副館長：町田宗春、係長：高江洲康子が発令された。
○中央公民館の維持管理委託契約（設備・清掃・警備・エレベータ保守）を
NPOコザまち社中と締結する。
- 8月31日 ○係長：高江洲康子が配置換えとなった。
- 9月 1日 ○係長：島袋智子が発令された。
- 12月31日 ○副館長：町田宗春勸奨退職。
- 平成22年 1月 4日 ○臨時職員：濱田尚子が発令された。
- 3月31日 ○館長：池原俊正退職、公民館嘱託職員：岩佐幸子、臨時職員：濱田尚子が退職。

平成22年度

- 平成22年 4月 1日 ○館長：糸数昌治、公民館嘱託職員：船越孝美が委嘱された。
○主任主事：桑江悦子が教育総務課より応援の為、配置された。
○社会教育指導員：高江洲節子が委嘱された。
- 7月31日 ○主任主事：桑江悦子が配置換えとなった。
- 8月 1日 ○主幹：松元司が発令された。
- 平成23年 3月31日 ○主幹：松元司が配置換えとなった。
○中央公民館内部改修（1階・地下1階・地下2階便所を一部洋式便器へ改修）

平成23年度

- 平成23年 4月 1日 ○副館長：中村清尊が発令された。
○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
- 11月18日 ○第64回優良公民館として、文部科学大臣から表彰された。
- 平成24年 3月31日 ○館長：糸数昌治が退職。
○係長：島袋智子が配置換えとなった。
○社会教育指導員：高江洲節子が退職。

平成24年度

- 平成24年 4月 1日 ○館長：島袋厚子が委嘱された。
○主任主事：眞榮田清子が配置された。
○社会教育指導員：新川美津留が発令された。
- 平成25年 3月31日 ○副館長兼中央公民館係長：中村清尊が配置換えとなった。
○社会教育指導員：曾根美由紀が退職。

平成25年度

- 平成25年 4月 1日 ○副館長兼中央公民館係長：高江光子が発令された。
○社会教育指導員：竹田宗幸が委嘱された。
- 平成26年 3月31日 ○館長：島袋厚子が退職。
○公民館嘱託職員：船越孝美が退職。
○社会教育指導員：竹田宗幸が退職。

平成26年度

- 平成26年 4月 1日 ○生涯学習課長兼中央公民館長：新里邦一が発令された。
○施設長：川崎義隆が委嘱された。
○公民館指導員：新川美津留が委嘱された。
○社会教育指導員：上江洲鈴鹿が委嘱された。
○社会教育指導員：上地勲が委嘱された。
- 平成27年 3月31日 ○副館長兼中央公民館係長：高江光子が退職。
○社会教育指導員：上地勲が退職。

平成27年度

- 平成27年 4月 1日 ○生涯学習課兼中央公民館館長：内間三千代が発令された。
○係 長：島袋直樹が発令された。
○社会教育指導員：石原昌弥が委嘱された。
平成28年 3月31日 ○社会教育指導員：石原昌弥が退職。

平成28年度

- 平成28年 4月 1日 ○社会教育指導員：大城理恵が委嘱された。
平成29年 3月31日 ○施設長：川崎義隆が退職。
○係 長：島袋直樹が配置換えとなった。
○公民館指導員：新川美津留が退職。
○社会教育指導員：大城理恵が退職。

平成29年度

- 平成29年 4月 1日 ○係 長：古波蔵享が発令された。
○施設長：喜屋武勉が委嘱された。
○社会教育指導員：久場夕子が委嘱された。
○社会教育指導員：藤山君江が委嘱された。
平成30年 3月31日 ○主任主事：眞榮田清子が配置換えとなった。

平成30年度

- 平成30年 4月 1日 ○主 査：青山直美が発令された。
平成31年 3月31日 ○館 長：内間三千代が配置換えとなった。
○施設長：喜屋武勉が退職。
○主 査：青山直美が配置換えとなった。

平成31年度（令和元年度）

- 平成31年 4月 1日 ○館 長：宮城善章が発令された。
○主 幹：上間和夫が発令された。
○施設長：野原多恵子が委嘱された。
○主 事：井黒男が発令された。
令和 2年 3月31日 ○主 幹：上間和夫が退職。
○施設長：野原多恵子が退職。
○係 長：古波蔵享が配置換えとなった。

令和2年度

- 令和 2年 4月 1日 ○係 長：松本恵利が発令された。
○主 査：松元司が発令された（再任用）。
10月 13日 ○中央公民館内部改修（エレベーターを修繕）
10月 15日 ○中央公民館内部改修（図書室女子トイレを洋式便器へ改修）
令和 3年 3月31日 ○館 長：宮城善章が配置換えとなった。
○係 長：松本恵利が配置換えとなった。
○主 事：井黒男が配置換えとなった。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
令和2年4月8日～5月20日、8月1日～9月7日の間、臨時休館。

令和3年度

- 令和 3年 4月 1日 ○館 長：高江洲弥生が発令された。
○係 長：徳峯惣哲が発令された。
○主 査：松元司が発令された（再任用）
○主 事：松田遥が発令された。
○会計年度任用職員：川満真由美が発令された。
令和 4年 3月31日 ○主 事：松田遥が配置換えとなった。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
令和3年5月23日～9月27日の間、臨時休館。

令和4年度

令和 4年	4月 1日	○主 査：松元司が発令された（再任用）
	7月 8日	○中央公民館昇降機改修工事着工
	7月31日	○会計年度任用職員：川満真由美が退職。
令和 5年	3月 8日	○中央公民館昇降機改修工事竣工
	3月31日	○主 査：松元司（再任用）が退職。 ○社会教育指導員：久場夕子が退職。

令和5年度

令和 5年	4月 1日	○社会教育指導員：森川政寿が発令された。
	5月 1日	○会計年度任用職員：野原小百合が発令された。
	6月30日	○社会教育指導員：森川政寿が退職。
	7月 1日	○施設長：森川政寿が発令された。 ○社会教育指導員：藤山千賀子が発令された。
令和 6年	3月31日	○社会教育指導員：藤山千賀子が退職。 ○館 長：高江洲弥生が配置換えとなった。

令和6年度

令和 6年	4月 1日	○組織改正：市立中央公民館を生涯学習課へ統合し中央公民館係を置く ○館 長：玉城恵が発令された。
		○社会教育指導員：久場さやかが発令された。
		○社会教育指導員：金城棟一が発令された。
		○施設長：森川政寿が退職。
令和 7年	3月31日	○社会教育指導員：金城棟一が退職。 ○館 長：玉城恵が配置換えとなった。 ○係 長：徳峯惣哲が配置換えとなった。

社会教育法

(昭和二十四年六月十日法律第二百七号)

抜 粋

第五章 公民館

(目的)

第二十条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

(公民館の設置者)

第二十一条 公民館は、市町村が設置する。

2 前項の場合を除くほか、公民館は、公民館の設置を目的とする一般社団法人又は一般財団法人（以下この章において「法人」という。）でなければ設置することができない。

3 公民館の事業の運営上必要があるときは、公民館に分館を設けることができる。

(公民館の事業)

第二十二条 公民館は、第二十条の目的達成のために、おおむね、左の事業を行う。但し、この法律及び他の法令によつて禁じられたものは、この限りでない。

- 一 定期講座を開設すること。
- 二 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。
- 三 図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。
- 四 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。
- 五 各種の団体、機関等の連絡を図ること。
- 六 その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。

(公民館の運営方針)

第二十三条 公民館は、次の行為を行つてはならない。

- 一 もつぱら営利を目的として事業を行い、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその他営利事業を援助すること。
 - 二 特定の政党の利害に関する事業を行い、又は公私の選挙に関し、特定の候補者を支持すること。
- 2 市町村の設置する公民館は、特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支援してはならない。

(公民館の基準)

第二十三条の二 文部科学大臣は、公民館の健全な発達を図るために、公民館の設置及び運営上必要な基準を定めるものとする。

2 文部科学大臣及び都道府県教育委員会は、市町村の設置する公民館が前項の基準に従つて設置され及び運営されるように、当該市町村に対し、指導、助言その他の援助に努めるものとする。

(公民館の設置)

第二十四条 市町村が公民館を設置しようとするときは、条例で、公民館の設置及び管理に関する事項を定めなければならない。

第二十五条及び第二十六条 削除

(公民館の職員)

第二十七条 公民館に館長を置き、主事その他必要な職員を置くことができる。

2 館長は、公民館の行う各種の事業の企画実施その他必要な事務を行い、所属職員を監督する。

3 主事は、館長の命を受け、公民館の事業の実施にあたる。

第二十八条 市町村の設置する公民館の館長、主事その他必要な職員は、当該市町村の教育委員会（特定地方公共団体である市町村の長がその設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた公民館（第三十条第一項及び第四十条第一項において「特定公民館」という。）の館長、主事その他必要な職員にあつては、当該市町村の長）が任命する。

(公民館の職員の研修)

第二十八条の二 第九条の六の規定は、公民館の職員の研修について準用する。

(公民館運営審議会)

第二十九条 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。

2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

第三十条 市町村の設置する公民館にあつては、公民館運営審議会の委員は、当該市町村の教育委員会（特定公民館に置く公民館運営審議会の委員にあつては、当該市町村の長）が委嘱する。

2 前項の公民館運営審議会の委員の委嘱の基準、定数及び任期その他当該公民館運営審議会に関し必要な事項は、当該市町村の条例で定める。この場合において、委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

第三十一条 法人の設置する公民館に公民館運営審議会を置く場合にあつては、その委員は、当該法人の役員をもつて充てるものとする。

(運営の状況に関する評価等)

第三十二条 公民館は、当該公民館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき公民館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第三十二条の二 公民館は、当該公民館の事業に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該公民館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

(基金)

第三十三条 公民館を設置する市町村にあつては、公民館の維持運営のために、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十一条の基金を設けることができる。

(特別会計)

第三十四条 公民館を設置する市町村にあつては、公民館の維持運営のために、特別会計を設けることができる。

(公民館の補助)

第三十五条 国は、公民館を設置する市町村に対し、予算の範囲内において、公民館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第三十六条 削除

第三十七条 都道府県が地方自治法第二百三十二条の二の規定により、公民館の運営に要する経費を補助する場合において、文部科学大臣は、政令の定めるところにより、その補助金の額、補助の比率、補助の方法その他必要な事項につき報告を求めることができる。

第三十八条 国庫の補助を受けた市町村は、左に掲げる場合においては、その受けた補助金を国庫に返還しなければならない。

- 一 公民館がこの法律若しくはこの法律に基く命令又はこれらに基いてした処分に違反したとき。
- 二 公民館がその事業の全部若しくは一部を廃止し、又は第二十条に掲げる目的以外の用途に利用されるようになったとき。
- 三 補助金交付の条件に違反したとき。
- 四 虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

（法人の設置する公民館の指導）

第三十九条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、法人の設置する公民館の運営その他に関し、その求めに応じて、必要な指導及び助言を与えることができる。

（公民館の事業又は行為の停止）

第四十条 公民館が第二十三条の規定に違反する行為を行つたときは、市町村の設置する公民館にあつては当該市町村の教育委員会（特定公民館にあつては、当該市町村の長）、法人の設置する公民館にあつては都道府県の教育委員会は、その事業又は行為の停止を命ずることができる。

2 前項の規定による法人の設置する公民館の事業又は行為の停止命令に関し必要な事項は、都道府県の条例で定めることができる。

（罰則）

第四十一条 前条第一項の規定による公民館の事業又は行為の停止命令に違反する行為をした者は、一年以下の懲役若しくは禁錮こ又は三万円以下の罰金に処する。

（公民館類似施設）

第四十二条 公民館に類似する施設は、何人もこれを設置することができる。

2 前項の施設の運営その他に関しては、第三十九条の規定を準用する。

沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例

(昭和 55 年 9 月 29 日条例第 22 号)

改正 昭和 57 年 6 月 25 日条例第 20 号

平成 12 年 3 月 13 日条例第 4 号

平成 24 年 3 月 6 日条例第 3 号

(趣旨)

第 1 条 この条例は、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号。以下「法」という。)第 24 条、第 29 条第 1 項及び第 30 条第 2 項の規定に基づき、沖縄市立公民館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第 2 条 公民館の名称及び位置は次のとおりとする。

名称 沖縄市立中央公民館

位置 沖縄市八重島一丁目 1 番 1 号

(分館の設置)

第 3 条 公民館に分館を設置することができる。

(職員)

第 4 条 公民館に館長をおき、主事その他必要な職員をおくことができる。

(公民館運営審議会)

第 5 条 公民館に公民館運営審議会(以下「審議会」という。)を置く。

2 審議会の委員(以下「委員」という。)は次に掲げる者の中から教育委員会が委嘱する。

(1) 学校教育の関係者

(2) 社会教育の関係者

(3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者

(4) 学識経験のある者

3 委員は 12 人以内とし、その任期は 2 年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 教育委員会は、特別の事情があると認める場合は、第 3 項の規定にかかわらず、その任期中であってもこれを解嘱することができる。

(使用料)

第 6 条 公民館を使用しようとするものは、別表に定める額の使用料を納入しなければならない。

(使用料の減免)

第 7 条 使用料は、教育委員会規則で定めるところにより減額し、又は免除することができる。

(使用料の返還)

第 8 条 すでに納入された使用料は返還しない。ただし、特別な事情がある場合は、教育委員会規則で定めるところにより、その全部又は一部を返還することができる。

(委任)

第 9 条 この条例に定めるもののほか、公民館の管理運営並びに審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則
この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和 57 年 6 月 25 日条例第 20 号)
この条例は、公布の日から施行し、昭和 57 年 6 月 1 日から適用する。

附 則(平成 12 年 3 月 13 日条例第 4 号)
(施行期日)
1 この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)
2 この条例の施行の際現に公民館運営審議会の委員である者の任期は、その者が委員に委嘱された日から起算して 2 年とする。

附 則(平成 24 年 3 月 6 日条例第 3 号)
(施行期日)
1 この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)
2 この条例の施行の際にこの条例による改正前の第 6 条第 1 項の規定により、審議会（以下「旧審議会」という。）の委員として委嘱されている者は、この条例の施行の日、この条例による改正後の沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）第 5 条第 2 項の規定により、委員として委嘱されたものとみなす。この場合において、その委嘱されたものとみなされる者の任期は、新条例第 5 条第 3 項の規定にかかわらず、同日における旧審議会の委員としての任期の残任期間と同一の期間とする。

< 別 表 >

使 用 料							
時間 室 別	午前	午後	夜間	昼間	昼夜間	全日	冷房費
	時 9～12	時 13～17	時 17～21	時 9～17	時 13～21	時 9～21	
視聴覚室	円 1,500	円 2,000	円 3,000	円 3,500	円 4,300	円 5,800	円 900
作法室	900	1,200	1,800	2,100	2,600	3,500	900
美術室	700	900	1,400	1,600	1,900	2,600	900
会議室	800	1,100	1,600	1,900	2,300	3,100	900
音楽室	900	1,200	1,800	2,100	2,600	3,500	900
研修室(1)	1,300	1,700	2,600	3,000	3,600	4,900	750
研修室(2)	1,100	1,400	2,100	2,500	3,000	4,100	750

沖縄市立公民館設置及び管理に関する 条例施行規則

(平成 24 年 4 月 17 日教委規則第 14 号)

改正 平成 25 年 2 月 4 日教委規則第 1 号

改正 平成 28 年 3 月 25 日教委規則第 3 号

沖縄市立公民館管理規則（昭和 56 年教委規則第 5 号）の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例(昭和 55 年沖縄市条例第 22 号。以下「条例」という。)第 9 条の規定に基づき、沖縄市立公民館（以下「公民館」という。）の管理、運営その他必要な事項を定めるものとする。

(職員)

第 2 条 公民館に館長及び必要な職員を置く。ただし、館長は、非常勤とすることができるものとし、その場合は、週 3 日の勤務とする。

2 前項の館長の任期は、2 年以内とする。ただし、特に必要と認める場合は、この限りでない。

(開館時間)

第 3 条 公民館の開館時間は、9 時から 21 時までとする。ただし、教育委員会が認める場合は、これを変更することができる。

(休館日等)

第 4 条 公民館の休館日は、1 2 月 2 9 日から翌年の 1 月 3 日までの日とする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が認める場合は、臨時に休館又は閉館することができる。

(利用の申請)

第 5 条 公民館(図書室を除く。)の利用許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、あらかじめ公民館利用許可申請書（様式第 1 号。以下「申請書」という。）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が認める場合は、この限りでない。

2 利用の申請受付時間は午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、次に掲げる日を除くものとする。

(1) 日曜日及び土曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日

(3) 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日（前号に掲げる日を除く。）

(4) 6 月 23 日（慰霊の日）

(利用の許可)

第 6 条 教育委員会は、前条の申請書を受理したときは、速やかに利用の可否を決定し、公民館利用決定通知書（様式第 2 号）を申請者に交付するものとする。

2 教育委員会は、その利用が次の各号のいずれかに該当するときは前項の通知書において、許可を与えないことができる。

(1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) 公民館の施設又は設備を損傷するおそれがあると認められるとき。

(3) 集団的に、又は、常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。

(4) 前 3 号に掲げる場合のほか、公民館の管理上支障があると認められるとき。

(利用許可の変更)

第7条 利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）が当該利用許可を受けた事項を変更しようとするときは、公民館利用変更申請書（様式第3号）に前条第1項の公民館利用許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請に対し、変更を適当と認めるときは、公民館利用変更許可書（様式第4号）を利用者に交付するものとする。

(継続利用)

第8条 公民館の継続利用は、5日間を限度とする。ただし、教育委員会が認める場合は、この限りでない。

(利用許可の取消し等)

第9条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、公民館の利用許可の取消し又は利用の制限若しくは中止を命ずることができる。

- (1) 利用者が許可を受けた利用の目的に違反したとき。
- (2) 利用者が条例若しくはこの規則又は教育委員会の指示した事項に違反したとき。
- (3) 利用者が許可の申請に偽りの記載をし、又は不正の手段によって許可を受けたとき。
- (4) 第6条第2項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

2 前項の規定による利用許可の取消し又は利用の制限若しくは中止によって利用者が被った損失については、市はその責めを負わない。

3 教育委員会は、第1項の規定により利用許可の取消し又はりようの制限若しくは中止をしたときは、公民館利用許可（取消し・制限・中止）通知書（様式第5号）利用者に交付するものとする。ただし、やむを得ないと認めるときは、口頭によることができる。

4 利用者は、利用開始前に公民館を利用しないこととなったときは、公民館利用取りやめ届（様式第6号）に第6条の公民館利用許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が認める場合は、この限りでない。

(利用譲渡等の禁止)

第10条 利用者は、公民館の利用の権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(使用料の納入)

第11条 使用料は、条例6条の規定による額を前納しなければならない。ただし、教育委員会が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

(使用料の減免)

第12条 条例第7条の規定により、使用料の減免又は免除を受けようとする者は、第5条の申請と同時に公民館使用料減免申請書（様式第7号）を教育委員会に提出し、承認を受けなければならない。

2 条例第7条の規定による教育委員会が定める減免事項及び減免の算定基準は、次のとおりとする。

- (1) 市又は教育委員会が主催して利用する場合 100分の100
- (2) 市内の社会教育団体、当該公民館サークル、市立学校又は公共的な団体が、その目的のために利用する場合 100分の100
- (3) 市民のための文化的行事で公益のために利用する場合 100分の100
- (4) その他教育委員会が特別な理由があると認める場合 100分の100又は100分の50

3 教育委員会は、第1項の申請に対し、使用料の減免又は免除を決定したときは、公民館使用料減免決定通知書（様式第8号）を申請者に交付するものとする。

(使用料の還付)

第13条 条例第8条ただし書きの規定により、使用料の還付を受けようとする者は、公民館使用料還付申請書（様式第9号）を教育委員会に提出し、承認を受けなければならない。

- 2 条例第8条ただし書きの規定による教育委員会が定める還付事項及び還付額の算定基準は、次のとおりとする。
- (1) 天災その他利用者の責めに帰さない事情により、利用できなかった場合
既納使用料の100分の100
 - (2) 利用開始前3日前までに利用の取りやめを申し出た場合
既納使用料の100分の100
 - (3) 前2号のほか教育委員会が特別な理由があると認める場合
既納使用料の100分の100又は100分の50
- 3 教育委員会は、第1項の申請に対し、使用料の還付を決定したときは、公民館使用料還付決定通知書（様式第10号）を利用者に交付するものとする。

（遵守事項）

第14条 利用者は、次の事項を守らなければならない。

- (1) 施設、設備等を汚損又は毀損しないこと。
- (2) 許可を受けた施設、設備以外のものを使用しないこと。
- (3) 定められた場所以外で喫煙又は火気を使用しないこと。
- (4) 特に承認を受けたもののほかは、金品の寄付募集をしないこと。
- (5) 施設を模様替えし、又はこれに特別な設備を設けてはならない。ただし、教育委員会が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

（原状回復義務）

第15条 利用者は、その利用が終わったとき、又は第9条第1項の規定による利用許可の取消し若しくは利用の中止が命ぜられたときは、直ちに原状に回復しなければならない。ただし、教育委員会が特別な事情があると認めるときは、この限りでない。

（損害賠償義務）

第16条 利用者は、故意又は過失により公民館の施設又は設備を損壊し、又は滅失したときは、これによって生じた損害を市に賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特別な事情があると認めるときは、この限りでない。

（委任）

第17条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成25年2月4日教委規則第1号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月25日教委規則第3号）

この規則は、公布の日から施行する。

沖縄市立公民館運営審議会規則

(平成 24 年 4 月 9 日教委規則第 11 号)

改正 令和 6 年 3 月 7 日教委規則第 6 号

沖縄市立公民館運営審議会規則（昭和 56 年教委規則第 4 号）の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例（昭和 55 年沖縄市条例第 22 号）第 9 条の規定に基づき、沖縄市立公民館運営審議会（以下「審議会」という。）の組織、運営その他必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第 2 条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 3 条 審議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第 4 条 審議会の庶務は、生涯学習課において処理する。

(補則)

第 5 条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(令和 6 年 3 月 7 日教委規則第 6 号)

この規則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

○沖縄市立公民館利用団体登録等に関する要綱

(平成 26 年 10 月 9 日教育長決裁)

改正 平成 27 年 12 月 28 日教育長決裁 平成 30 年 3 月 22 日教育長決裁
令和 4 年 2 月 8 日決裁

(目的)

第 1 条 この要綱は、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)第 20 条の趣旨に沿い、社会教育の一環とし定期的かつ継続的に学習活動をおこなうサークル活動の振興を図るために、沖縄市立公民館(以下「公民館」という。)利用団体(以下「サークル」という。)の登録について、必要な基本事項を定めるものとする。

(育成)

第 2 条 公民館は、登録されたサークル(以下「登録サークル」という)に対して次に掲げる助成と指導を行い、その育成を図る。

- (1) 公民館の施設利用について、公民館運営に支障のない範囲内で月合計 8 時間以内で 4 日までの使用を認める
- (2) 前号の使用に対する使用料については、沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例施行規則(平成 24 年 4 月 17 日教委規則第 14 号)の規定に基づき減免することができる。
- (3) サークルの求めに応じて、運営に関する指導助言を行う。
- (4) サークルの求めに応じて、講師の紹介を行う。
- (5) サークルに必要な資料を提供し、調査研究に協力する。

(登録の要件)

第 3 条 登録の要件は、次に掲げる要件を満たすサークルであること。

- (1) サークルは、市内在住又は市内在勤である者が過半数のメンバーで構成され、おおむね 5 名以上で活動されていること。
- (2) 活動の目的が明確であり、民主的・計画的・継続的に運営され、すべて公開できること。
- (3) 社会教育の目的に沿い、今後一層の活動が期待できること。
- (4) 代表者は市内在住又は市内在勤である者でなければならない。この場合において、代表者は複数のサークルの代表者を兼ねることはできない。
- (5) 指導者がサークルの代表者を務めないこと。(私塾化の禁止)
- (6) 会員の互選による会計が会費を集め、経理の内容を会員に公開すること。
- (7) 会員一人あたりの月額会費は、2,000 円以内であること。
- (8) 継続的に同一の講師を依頼する場合は、一回 8,000 円以内とし、月額 3,000 円を超えない範囲とすること。(サークルを指導する講師は、ボラン

ティアを基本とし、複数のサークルから依頼を受け月額 32,000 円を超えるなど私塾的活動をしてはならない。)

(9) 代表者は、公民館による事務連絡等に出席すること。ただし、代表者が出席できない場合は、代理の者を出席させることができる。

(10) 公民館設置の目的を理解し、活動の公開及びその運営に関わる事業等への協力に努めること。

(禁止行為)

第 4 条 サークルは、次に掲げることを行ってはならない。

(1) 登録サークルは、登録によって生じる権利を転貸又は譲渡することは出来ない。

(2) 公の秩序又は善良の風俗を乱すような行為をすること。

(3) 営利を目的とした事業を行ったり、特定の営利事業にその名称を利用させ、その他営利事業を援助したりすること。

(4) 特定の政党の利害に関係する事業を行ったり、公私の選挙に関し、特定の候補者の支持をすること。

(5) 特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派及び教団を支援・活動をすること。

(申請)

第 5 条 登録を受けることを希望するサークルは、2 月末日までに公民館利用団体公民館利用団体登録申込書(様式第 1 号)及び関係書類を公民館に提出しなければならない。

(登録)

第 6 条 公民館の館長(以下「館長」という。)は、登録の申請があった場合、その関係書類を審査し、適切であると認めたときに登録することができる。この場合において、登録したサークルに公民館利用団体登録通知書(様式第 2 号)を交付する。

(利用時間の延長)

第 7 条 公民館は、登録サークルに、公民館運営に支障のない範囲内で月合計 12 時間以内で、1 日につき 1 時間以内の利用時間延長及び 1 日の利用日追加を認めることができる。

(期間)

第 8 条 サークルの登録期間は、毎年度 4 月 1 日を基準とし、有効期間は当該年度内とする。ただし、公民館講座等から発会し、許可されたサークル又は年度途中に登録されたサークルについては、許可した日の翌月 1 日を基準とし、その年度内とする。

(取消)

第9条 公民館は、登録サークルが次に掲げる事項に該当したとき、登録を取消することができる。

- (1) 登録サークルが、市内在住又は市内在勤である者が過半数のメンバーによって構成されなくなったとき。
 - (2) 登録サークルの会費が一人当たり月 2,000 円を超え若しくは講師謝礼金が月 32,000 円を超え又は私塾的運営(複数のサークルから依頼を受け月額 32,000 円を超える講師謝礼金を受けとっている場合に限る。)を行っているとき。
 - (3) 登録サークルが、登録を受けたものと著しく異なった活動実態であるとき。
 - (4) 登録サークルが条例、規則若しくはこの要綱又は教育委員会の指示した事項に違反したとき。
 - (5) 登録サークルが登録の申請書に偽りの記載をし、又は不正の手段によって登録を受けたとき。
 - (6) 登録サークルが公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められたとき。
 - (7) 公民館の施設又は設備を破損するおそれがあるとき。
 - (8) 公民館の管理に支障があると認められたとき。
- (委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか、サークルの登録に必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 26 年 10 月 9 日から施行する。

附 則(平成 27 年 12 月 28 日教育長決裁)

この要綱は、平成 28 年 1 月 1 日から施行する。

附 則(平成 30 年 3 月 22 日教育長決裁)

この要綱は、平成 30 年 3 月 23 日から施行する。

附 則(令和 4 年 2 月 8 日決裁)

この要綱は、令和 4 年 2 月 9 日から施行する。

様式第 1 号

公民館利用団体登録申込書

[別紙参照]

公民館利用団体名簿

[別紙参照]

公民館利用団体事業計画書

[別紙参照]

様式第 2 号

公民館利用団体登録通知書

[別紙参照]

沖縄市立中央公民館利用団体一覧 令和7年3月31日現在 (全76団体)

	団体名	活動日	時間	活動内容
1	コザダンススポーツ同好会	毎週木	19:00 ~ 21:00	社交ダンス
2	Q&S(クエズ)ダンス同好会	毎週土	10:00 ~ 12:00	社交ダンス
3	ダンス同好会ビギナー	毎週金	19:00 ~ 21:00	社交ダンス
4	フロムナード社交ダンスサークル	毎週火	19:00 ~ 21:00	社交ダンス
5	社交ダンスサークルオアシス(上級者)	毎週日	13:00 ~ 15:00	社交ダンス
6	ステップダンスの会	毎週木	14:00 ~ 16:00	ステップダンス
7	ハイビスカス ステップダンス	毎週土	19:00 ~ 21:00	ステップダンス
8	舞夢(マイム)フォークダンスサークル	毎週土	15:00 ~ 17:00	フォークダンス
9	ハワイアンフラダンス カイマナヒラ	毎週水	14:00 ~ 16:00	フラダンス
10	ハワイアンフラ ハレアカラ	毎週水	10:00 ~ 11:30	フラダンス
11	ハワイアンフラ ココナッツ	毎週金	19:30 ~ 21:00	フラダンス
12	オヤジフラ部	毎日第2・4日	19:00 ~ 21:00	フラダンス
13	オキカフラサークル	毎週月	10:00 ~ 12:00	フラダンス
14	ダンスムーブメントハイビスカス	毎週木	10:00 ~ 12:00	ダンスムーブメント
15	休止			
16	ZUMBAフィットネスサークル	毎週火	19:30 ~ 21:00	ズンバ
17	ウイング島	毎週土	16:00 ~ 18:00	スポーツダンス
18	太極拳チャレンジの会(水曜日)	毎週水	10:00 ~ 12:00	太極拳
19	太極拳チャレンジの会(金曜日)	毎週金	10:00 ~ 12:00	太極拳(初級)
20	太極拳友好会	毎週火	10:00 ~ 12:00	太極拳
21	沖縄市太極拳同好会	毎週月	19:00 ~ 21:00	太極拳
22	自衛衛サークル「がんじゅう会」	毎週土	10:00 ~ 12:00	健康体操
23	KY体操サークル	毎週木	18:30 ~ 20:00	健康ヨガ体操
24	沖ヨガサークル	毎週月	19:00 ~ 21:00	沖ヨガ
25	リラックス運動	毎週日	10:30 ~ 11:45	ヨガ
26	セルフケアヨガ	毎月第1・2・4火	10:00 ~ 12:00	ヨガ
27	自律神経ウォーキング	毎週金	10:00 ~ 12:00	ウォーキング
28	沖縄市日舞サークル	毎週火	9:30 ~ 12:30	日本舞踊
29	花の会	毎週土	10:00 ~ 12:00	日本舞踊
30	福祉レクサークル踊い華	毎週木	14:00 ~ 16:00	結舞踊
31	美ら舞(結舞踊)福祉レク	毎週月	14:00 ~ 16:00	結舞踊
32	美童(みやらび)会	毎週木	10:00 ~ 12:00	琉舞
33	琉舞サークル 華やぎ	毎月第2・4水	14:00 ~ 16:00	琉舞
34	むにの会(琉球古典音楽愛好会)	毎週水	9:00 ~ 12:00	古典音楽
35	継承の会	毎週木	13:30 ~ 16:30	古典音楽
36	さんしんサークル木曜日	毎週木	19:00 ~ 21:00	三線(民謡・古典)
37	休止			
38	サンシンサークル歌の会	毎週木	13:00 ~ 15:00	三線(民謡・古典)
39	三線同好会	毎週水	9:30 ~ 11:30	三線
40	ひやみかち三線唄会	毎週火	10:00 ~ 12:00	三線

	団体名	活動日	時間	活動内容
41	合唱団 いずみ	毎週木	10:00 ~ 12:00	合唱
42	フレンズコール・コザ	毎月第3日	19:00 ~ 21:00	コーラス
43	休止			
44	ハーモニカサークル「ゆいま〜るの会」	毎週月	9:30 ~ 12:30	ハーモニカ
45	ドリームギターアンサンブル	毎週月	18:00 ~ 20:00	ギター
46	大正琴サークル うりずん	毎週木	14:00 ~ 16:00	大正琴
47	琴伝流 大正琴ハイビスカス	毎週水	14:00 ~ 16:00	大正琴
48	琉球かれん 仁和の会	毎月第2・4火	9:30 ~ 12:00	琉球かれん
49	ウクレレサークルアローハ	毎週火	14:00 ~ 16:00	ウクレレ
50	スイング・ハード・オーケストラ	毎週日	18:00 ~ 21:00	音楽演奏
51	ビッグアップスジャズバンド	毎週水	19:00 ~ 21:00	ジャズバンド
52	サウンドフリップ	毎月第1土	19:00 ~ 21:00	音楽演奏
53	ファミリー吹奏楽団 ビビデバビデブー	毎週金	19:00 ~ 21:00	吹奏楽
54	ボイス友の会	毎月第1・2・3火	10:00 ~ 12:00	ボイストレーニング
55	詩吟梅窓流爽風会	毎週水	10:00 ~ 12:00	詩吟
56	ひびき吟詠会	毎月第1・2・3・4土	18:00 ~ 20:00	吟詠
57	休止			
58	ポテトチップス英会話	毎週火	19:00 ~ 21:00	英会話
59	CHAT TIME(チャット タイム)	毎週木	19:00 ~ 21:00	英会話
60	酔墨会	毎週火	10:00 ~ 12:00	書道
61	翌絵(あすなろ)書窓クラブ	毎月第1・3木	14:00 ~ 16:00	書道
62	ペン習字同好会	毎月1〜3回水	10:00 ~ 12:00	ペン習字
63	のびのび細字サークル	毎月3回木	10:00 ~ 12:00	毛筆細字
64	沖縄市水墨画同好会	毎月第2・4金	10:00 ~ 12:00	水墨画
65	楽しい篆刻	毎月第2・4土	10:00 ~ 12:00	篆刻
66	休止			
67	絵筆の会	毎週火	10:00 ~ 13:00	水彩画
68	一色の会	毎週火	15:00 ~ 17:00	水彩画
69	沖縄市将棋同好会	毎月第4日	13:00 ~ 17:00	将棋
70	囲碁上達サークル	毎週金	13:00 ~ 16:00	囲碁
71	沖縄市盆栽同好会	隔月第2日	14:00 ~ 16:00	盆栽
72	沖縄市健康マージャン愛好会	毎週月	14:00 ~ 17:00	マージャン
73	茶道サークル	毎週土	18:00 ~ 20:00	茶道
74	えんの会	毎月第2・4土	13:00 ~ 17:00	手仕事
75	いっぽの会	毎月第1木	10:00 ~ 12:00	わらべうた遊び
76	琉球てまり	毎月第1・3水	10:00 ~ 12:00	琉球てまり
77	ペーパークイリング	毎月第3木	13:00 ~ 15:30	ペーパークイリング
78	タティングレース	毎月第2・4木	14:00 ~ 16:00	タティングレース
79	グアテマラ織物サークル	毎月第2・4水	10:00 ~ 12:00	グアテマラ織り物
80	糸掛けアート	毎月第2・4木	14:00 ~ 16:00	糸掛けアート
81	水引サークル	毎月第1・3水	13:00 ~ 15:00	水引

公民館の歌 (自由の朝)

山口 晋一 作詞
下総 暁一 作曲

快活に ♩ = 104

mf

1. へこは いわの はるに あに たらし く
2. こは こた らの はな の にお やらか に
3. は こた らの も の の やすらか に

f *p*

きょう どを おこす よろこび もみんかんの
きょう どを おこす よろこび もみんかんの
きょう どを おこす よろこび もみんかんの

mf *f*

つつ どいい かから ときま けぼ あうい うを こむな こねご ろにむ なうひ ごつと やくと かしき
つつ どいい かから ときま けぼ あうい うを こむな こねご ろにむ なうひ ごつと やくと かしき

mf

にいに じぶ あ ゆんか のの あいち さずか をみら たくそ たみだ えとて よろよう

公民館の歌 (自由の朝)

山口 晋一 作詞
下総 暁一 作曲

- 一、平和の春にあたらしく
郷土を興すよろこびも
公民館のつどいから
とけあう心なごやかに
自由の朝をたたえよう
- 二、心の花におやかに
郷土にひらくゆかしさも
公民館のつどいから
希望を胸に美しい
文化の泉くみとろう
- 三、働くものの安らかに
郷土に生きるたのしさも
公民館のつどいから
まどいになごむひとときに
明日への力そだてよう

市章



沖縄市の頭文字「お」を三つの円を主体として図案化したもので、三つの円をガッチリと組合せ、市民の調和、希望、平和を表象したものである。(デザイン豊増秀男)

沖縄市民憲章

- 一、わたしたちは、こどもを愛し、
伸び行くまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、だれにも親切にし、
礼儀正しいまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、みどりと花を育て、
きれいなまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、きまりを守り、
住みよいまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、文化を高め、
平和なまちをつくりましょう。

[illegible]